

奈良県田原本町

タワラモトンタクシー利用料金助成制度 アンケート調査結果

平成30年度にタワラモトンタクシーの利用登録をされた方より
1000名を抽出したアンケート結果

調査期間 2019年8月15日～9月10日

回答者

665人

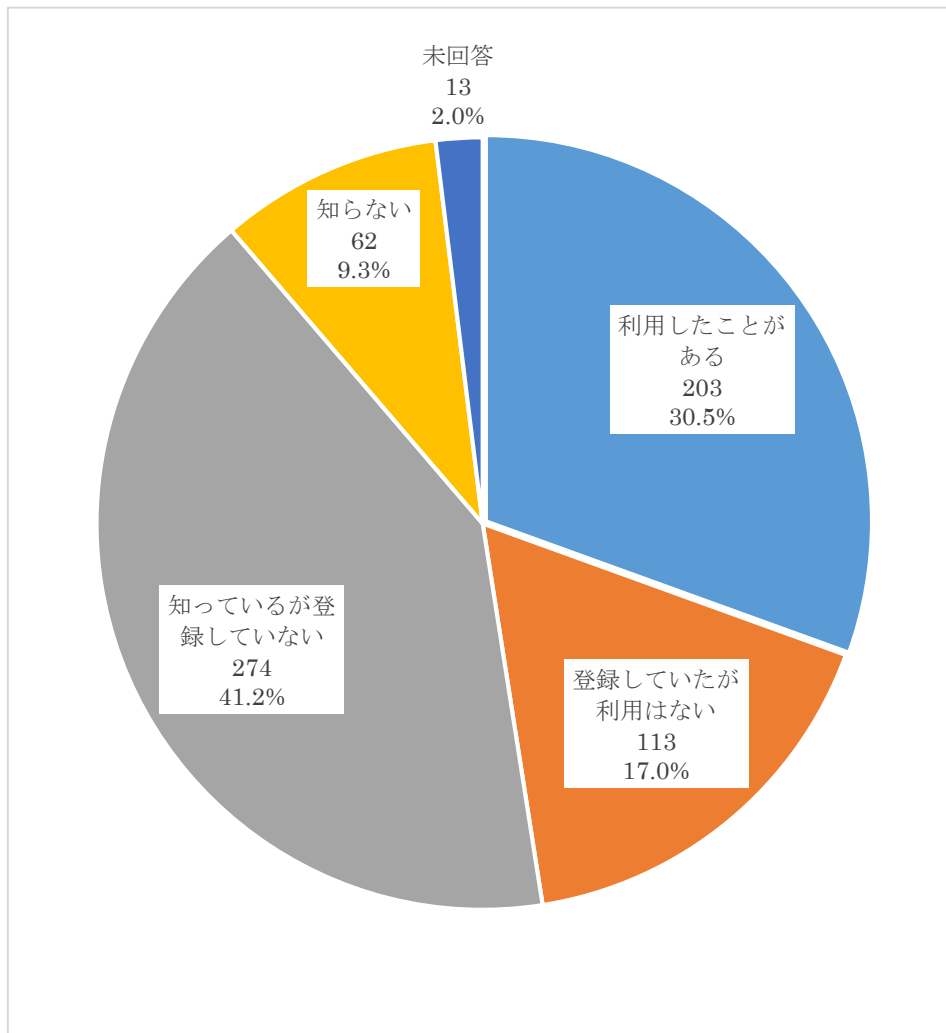
回答率

66.5%

(1) 旧制度デマンド型乗合タクシー「ももたろう号」をご存知ですか (1つ選択)

- | | |
|------------------|-----------------|
| A. 利用したことがある | B. 登録していたが利用はない |
| C. 知っているが登録していない | D. 知らない |

A~C を選択 → (2) 以降の質問へ D を選択 → (4) 以降の質問へ



N=665

【結果】

平成 30 年度のタワラモトタクシー利用料金助成制度申請者のうち約半数となる 47.5%の人が、旧制度であるももたろう号の登録を行っていたことが分かる。

【分析】

タワラモトタクシー利用料金助成制度への移行により、旧ももたろう号を登録していない・知らない住民の方にも地域内での移動手段の一つとして本制度が広まっていることが分かる。

(2) (ももたろう号をご存知の方のみ)

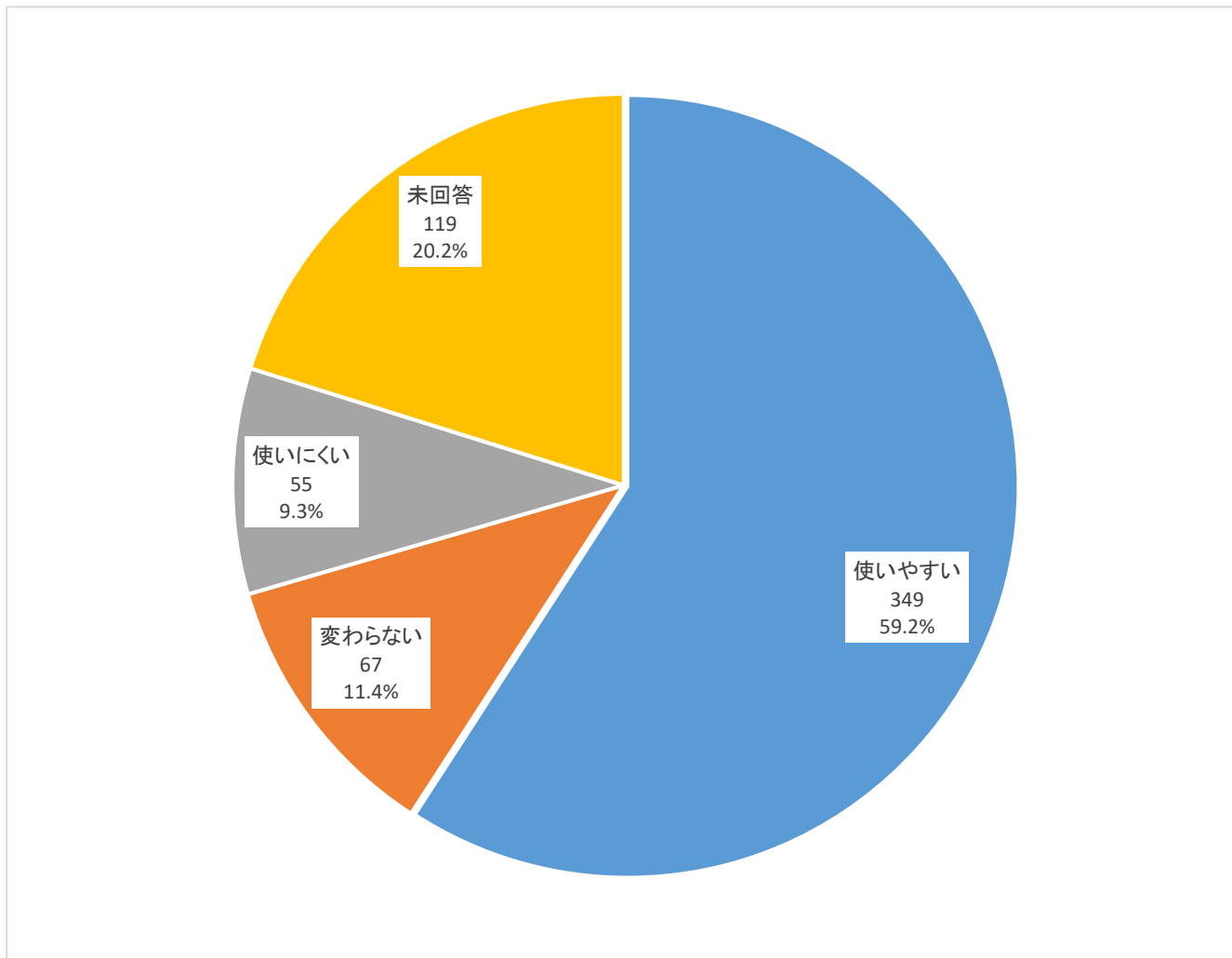
タワラモトタクシー利用料金助成制度は「ももたろう号」と比べて使いやすいですか
(1つ選択)

A. 使いやすい	B. 変わらない	C. 使いにくい
----------	----------	----------

Aを選択→(3)で使いやすい点を選択

Bを選択→(4)以降の質問へ

Cを選択→(3)で使いにくい点を選択



N=590

【結果】

旧制度であるももたろう号を知っている 590 人のうち、59.2%の人が本制度を使いやすいと考えており、使いにくいと考えているのは 9.3%のみとなっている

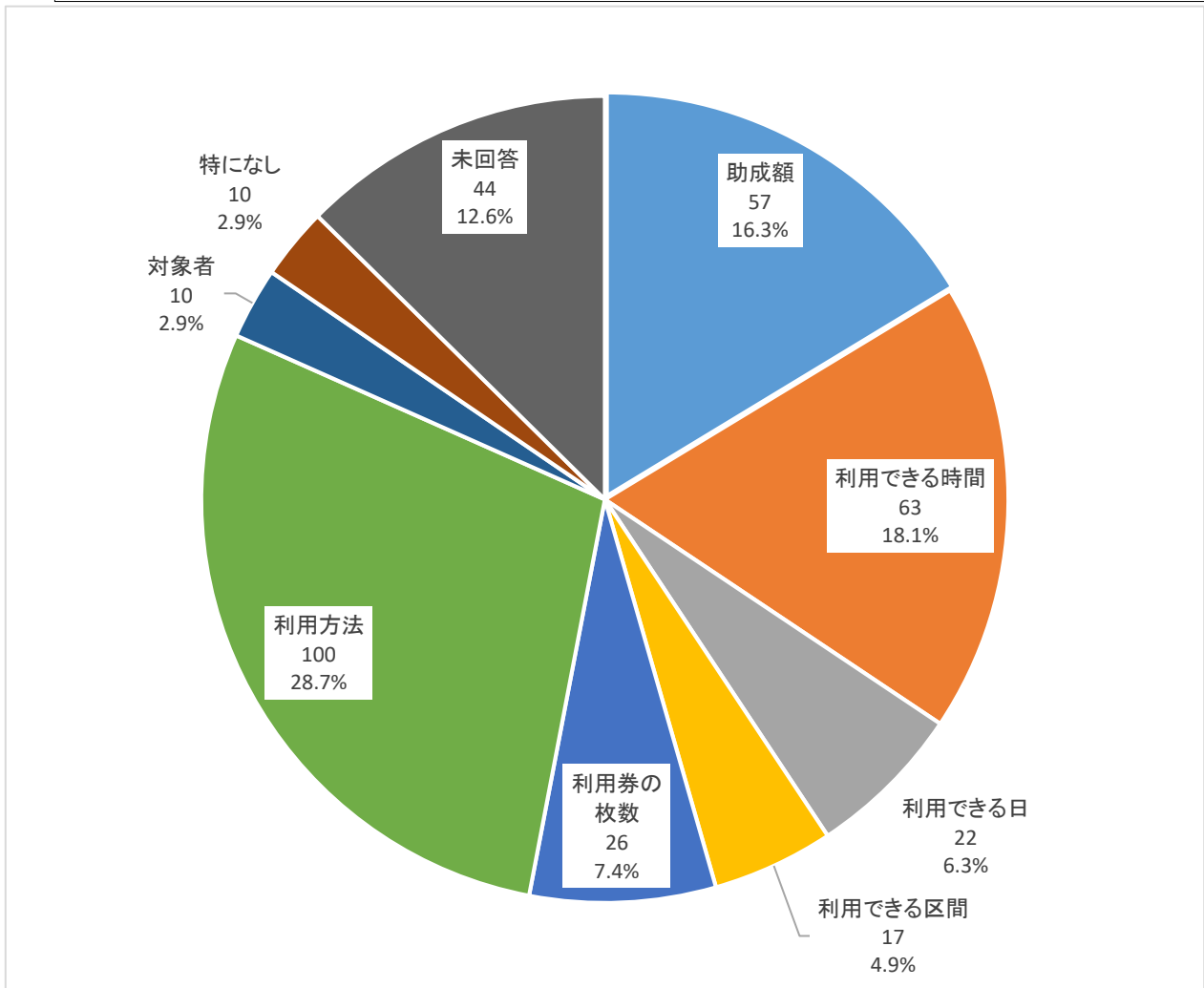
【分析】

タワラモトタクシー利用料金助成制度が、旧ももたろう号と比べてほとんどの方にとって使いやすい制度となっていることが分かる。

(3) ((2) でAの方のみ)

「ももたろう号」と比べて、タワラモトンタクシー利用料金助成制度の
使いやすい点を選んでください (1つ選択)

A. 助成額	B. 利用できる時間	C. 利用できる日	D. 利用できる区間
E. 利用券の枚数	F. 利用方法	G. 対象者	H. 特になし



N=349

【結果】

ももたろう号と比較してタワラモトンタクシーが使いやすい点として最も挙げられているのが利用
法であり、次に、利用できる時間、助成額と続く。

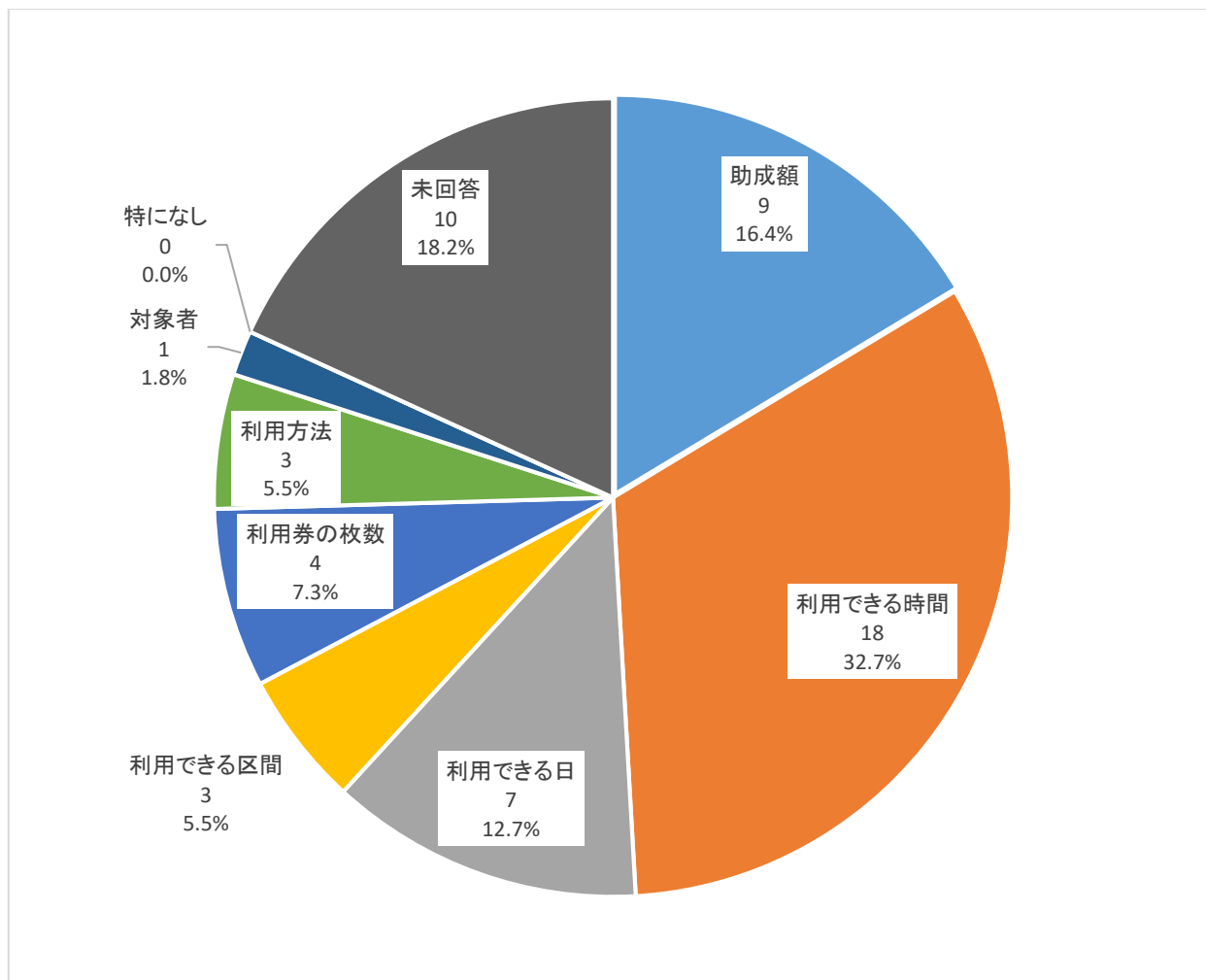
【分析】

新制度になり3時間前までに予約する必要がなくなり、利用が簡便になった結果が表れている。

(3) ((2) でCの方のみ)

「ももたろう号」と比べて、タワラモトンタクシー利用料金助成制度の
使いにくい点を選んでください (1つ選択)

A. 助成額	B. 利用できる時間	C. 利用できる日	D. 利用できる区間
E. 利用券の枚数	F. 利用方法	G. 対象者	H. 特になし



N=55

【結果】

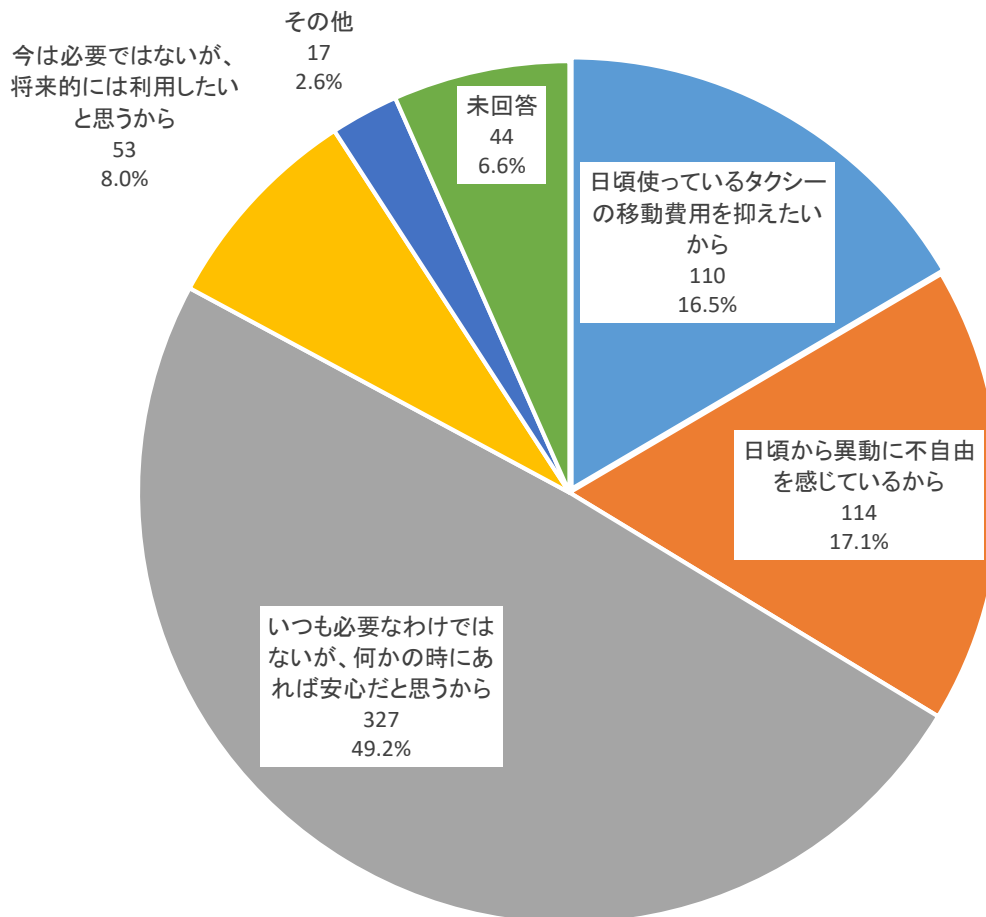
ももたろう号と比較してタワラモトンタクシーが使いにくい点として、利用できる時間・助成額を挙げるひとが多い結果となった。

【分析】

新制度になり利用できる時間が延びていることを考えると、設問が分かりにくく、新制度であるタワラモトンタクシー利用料金助成制度の使いにくい点を挙げたひとが少なからずいると考えられる。

(4) タワラモトタクシー利用券（以下「利用券」）の申請をされた理由は何ですか（1つ選択）

- A. 日頃使っているタクシーの移動費用を抑えたいから
- B. 日頃から移動に不自由を感じているから
- C. いつも必要な訳ではないが、何かの時にあれば安心だと思うから
- D. 今は必要ではないが、将来的には利用したいと思うから
- E. その他（ ）



N=665

【結果】

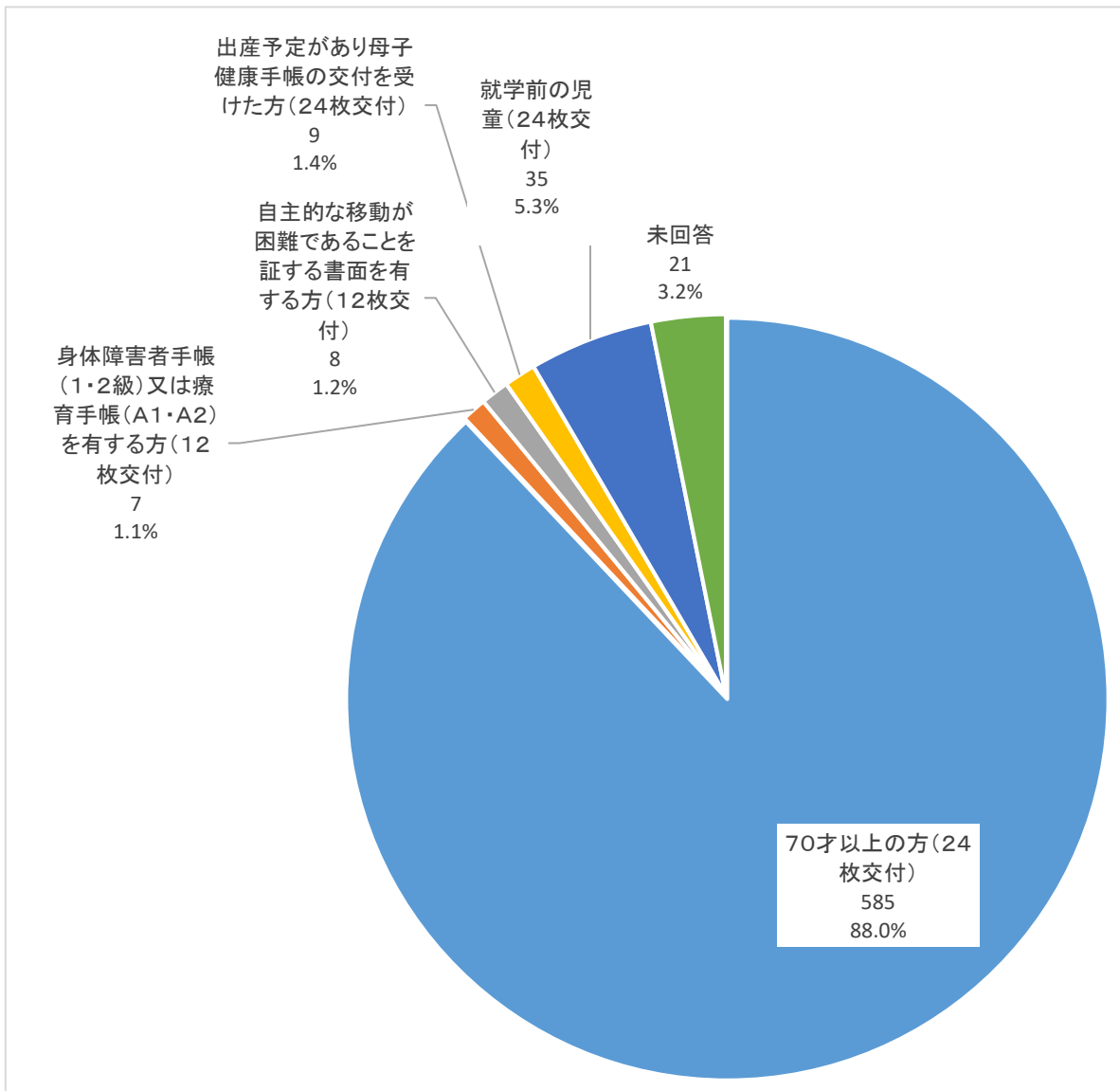
約半数となる 49.2%の人が、いつも必要なわけではないが、何かの時にあれば安心だと思うからを選択している。

【分析】

(6)の結果と併せて検討すると、申請した理由に応じて、日常的に券を利用する方（最大枚数近く使う人）と、あまり使わない人（利用枚数が少ない人）に二分されていることが分かる。

(5) 申請時に該当した項目はどれですか (1つ選択)

- A. 70才以上の方 (24枚交付)
- B. 身体障害者手帳 (1・2級) 又は療育手帳 (A1・A2) を有する方 (12枚交付)
- C. 自主的な移動が困難であることを証する書面を有する方 (12枚交付)
- D. 出産予定があり母子健康手帳の交付を受けた方 (24枚交付)
- E. 就学前の児童 (24枚交付)



N=665

【結果】

88.0%の人が、70才以上の方であることが分かる。

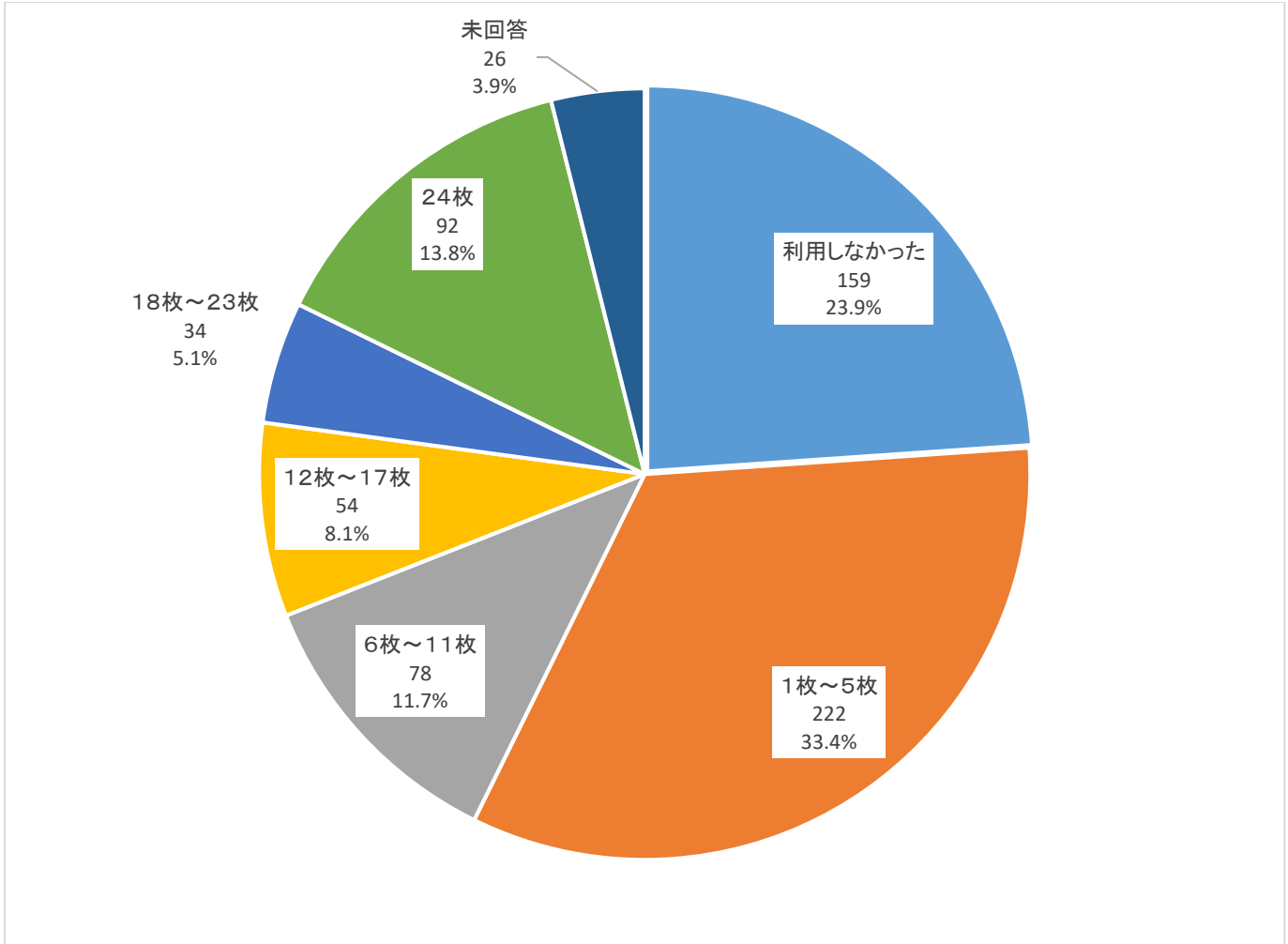
【分析】

これは、平成30年度実績 (登録者 3557 人のうち 70才以上が 3159 人で 88.8%) に概ね一致する。

(6) 昨年度（平成30年度）に利用券を何枚利用しましたか（1つ選択）

A. 利用しなかった	B. 1枚～5枚	C. 6枚～11枚
D. 12枚～17枚	E. 18枚～23枚	F. 24枚

A を選択→（14）以降の質問へ B～F を選択→（7）以降の質問へ



N=665

【結果】

5枚以下の利用が半数以上を占める一方で、13.8%の人が24枚を使い切っている。

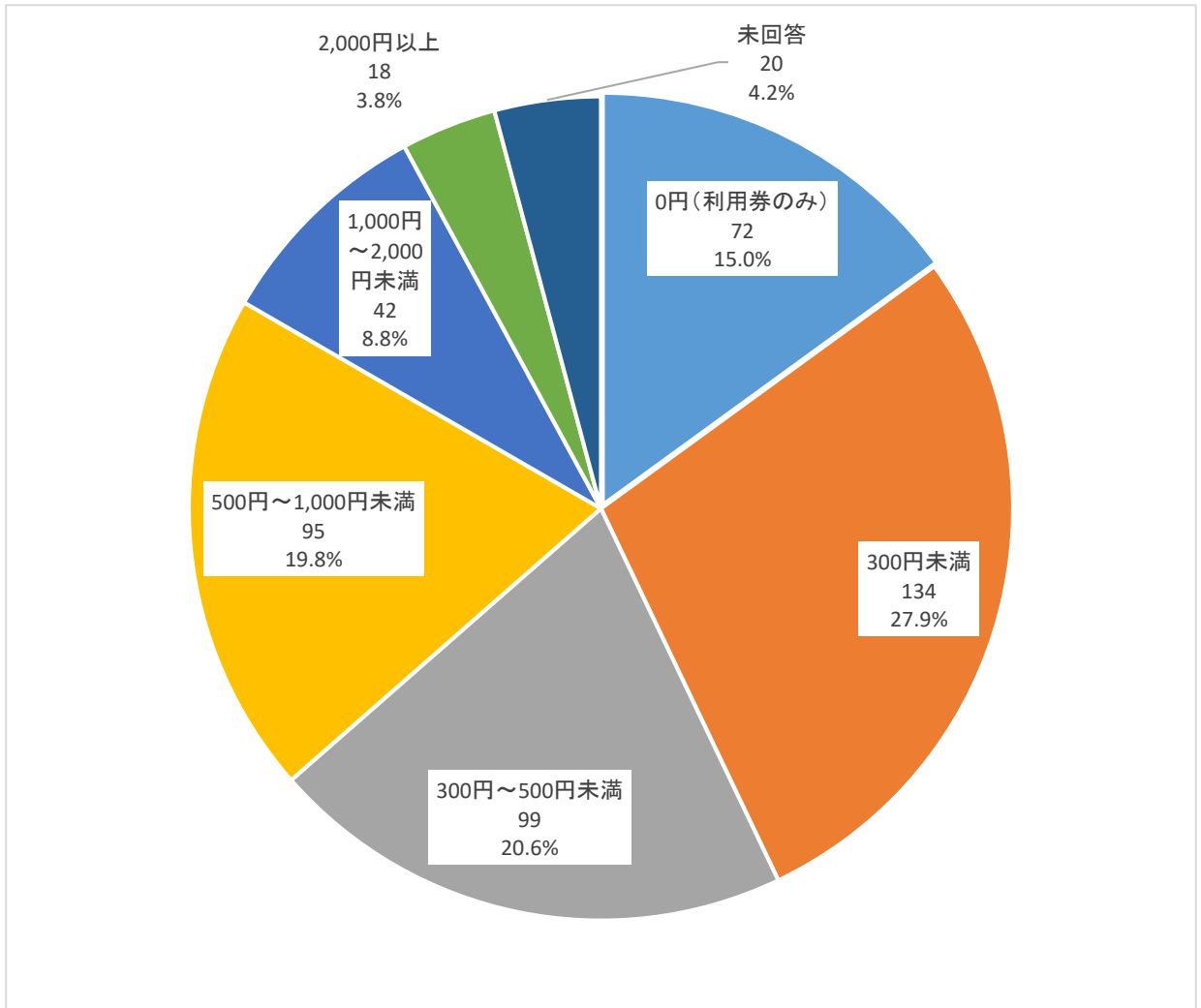
【分析】

(4)と併せて考えると、利用者の申請目的により利用枚数の多い方、少ない方に二分されている現状が分かる。

(7) (利用した方のみ)

利用券1回の利用(片道)で支払う自己負担額を平均するとどのくらいでしたか(1つ選択)

A. 0円(利用券のみ)	B. 300円未満	C. 300円~500円未満
D. 500円~1,000円未満	E. 1,000円~2,000円未満	F. 2,000円以上



N=480

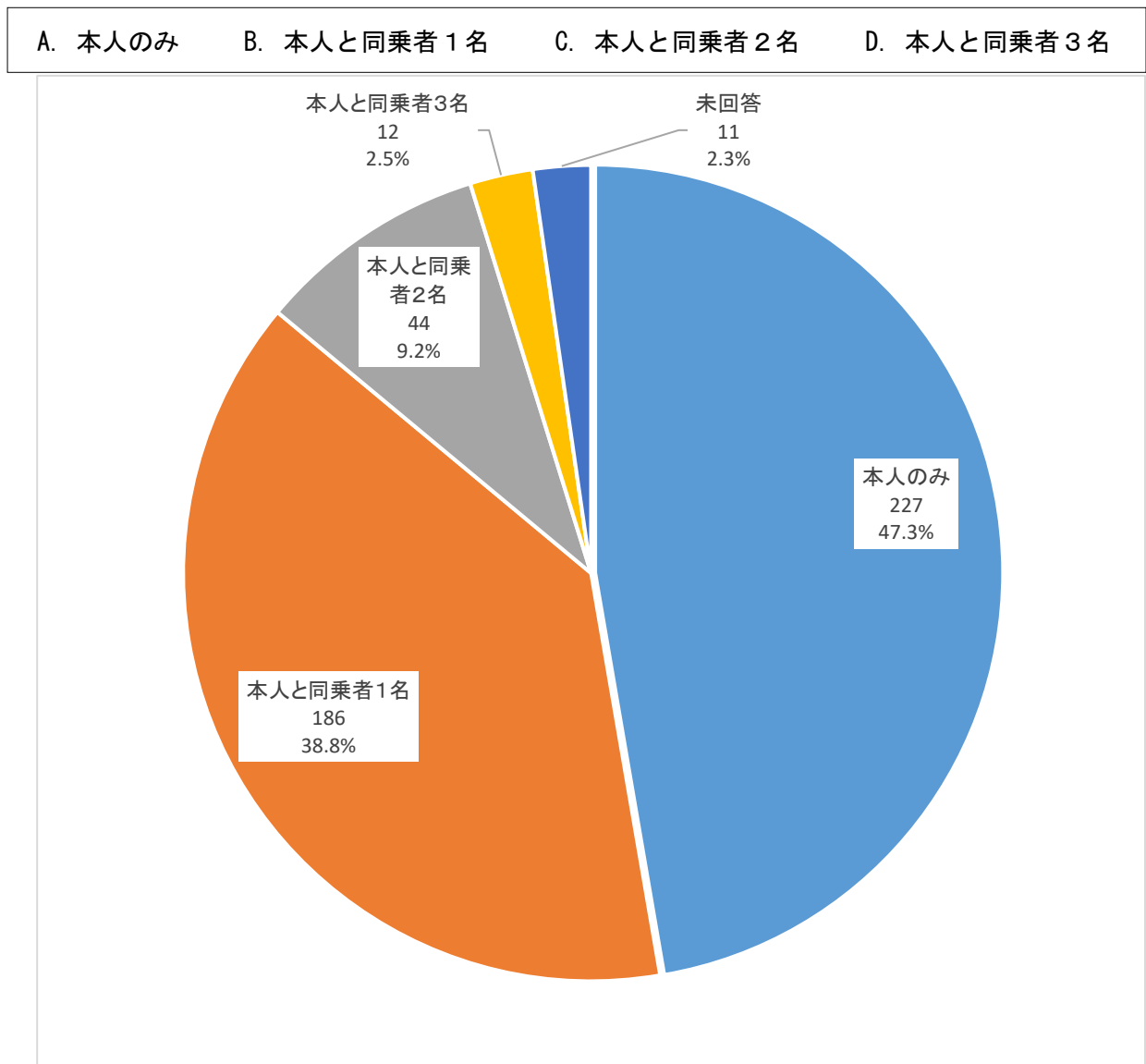
【結果】

63.5%の人が500円未満の平均自己負担額となる一方、12.6%の人が平均1000円以上を負担している。

【分析】

概ね500円未満の平均自己負担額となっているが、一部自己負担額の大きい人がいる。町外まで利用できることが自己負担額が上がる1つの要因であると考えられるが、具体的な要因を見つけるためには、発着地を集計しどのような場合に料金が上がるかについて分析を行う必要がある

(8) (利用した方のみ) 利用券を利用する際は、平均すると何名で乗りましたか (1つ選択)



N=480

【結果】

旧もたろう号では、実質ほとんどの方が 1 人で利用していたのに対して、半数近くの方が平均二人以上で乗車していることが分かる。

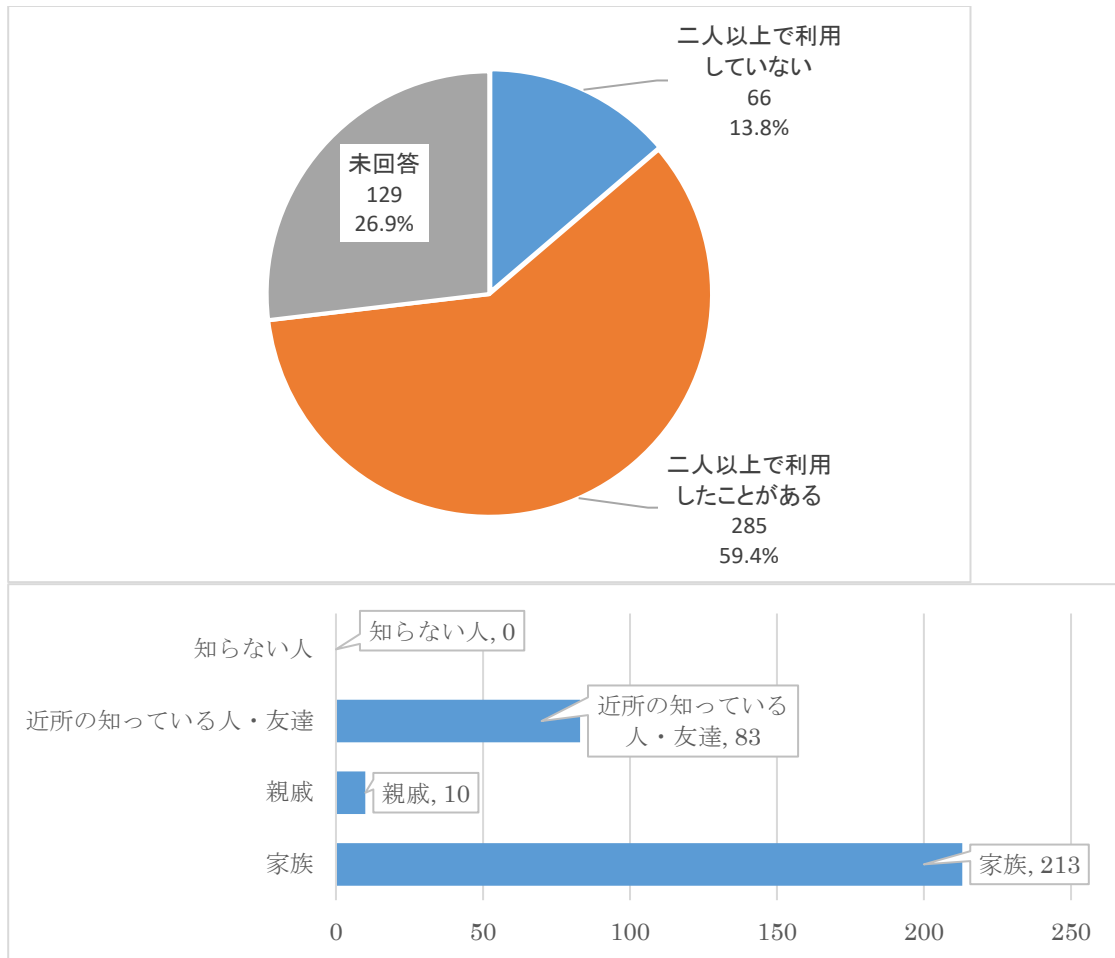
【分析】

2 人以上で乗車しても 1 枚の利用のみで乗車できることから、利用券の節約のため、乗合が多いと考えられる。

(9) (利用した方のみ)

2人以上で乗られた際、どのような方と一緒に利用されましたか (全て選択)

A. 2人以上で利用していない	B. 家族	C. 親戚
D. 近所の知っている人・友達	E. 知らない人	



N=480

N=285

【結果】

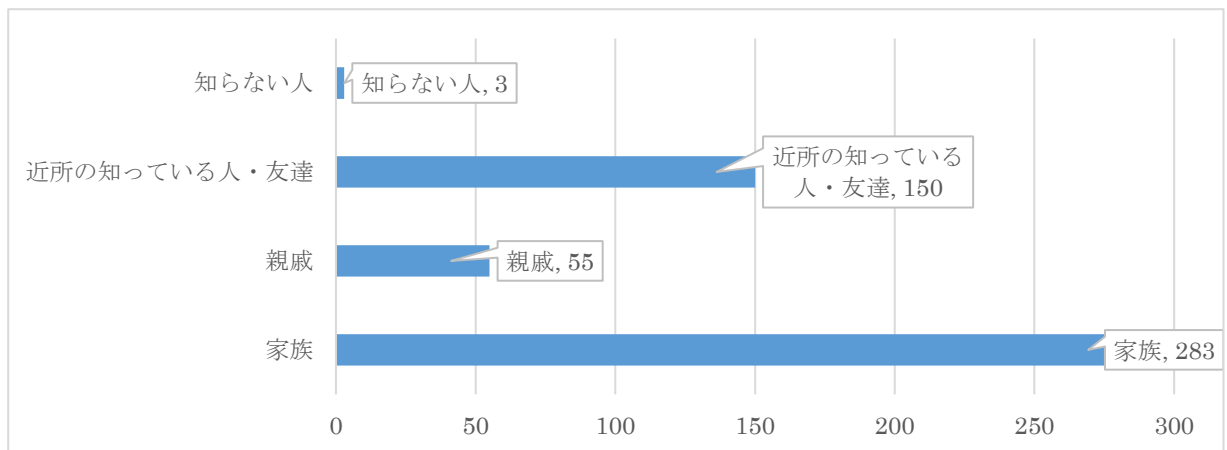
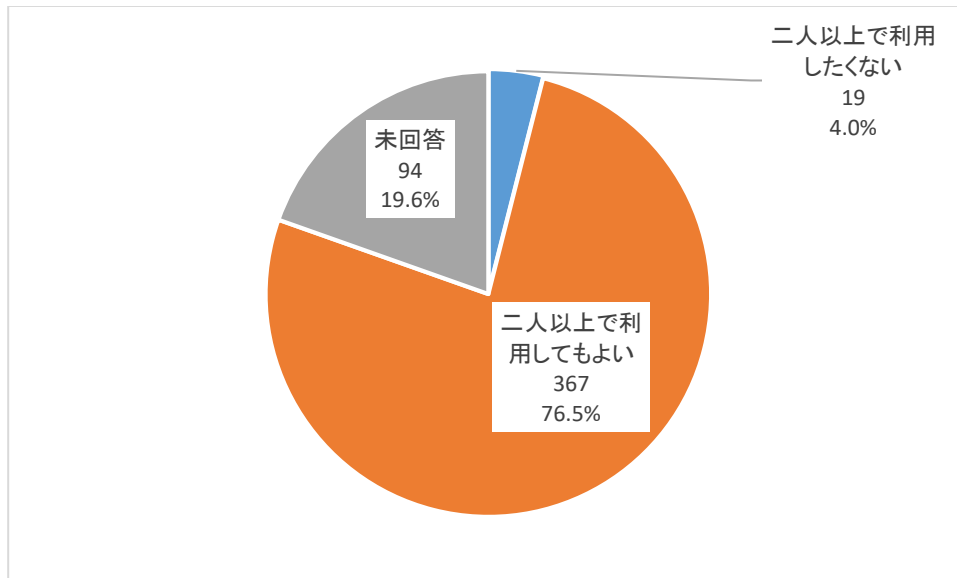
少なくとも 59%以上の方が二人以上での利用をしたことがあり、そのうち最も多いのが家族との乗合、その次に近所の知っている人・友達との乗合である。

【分析】

(10) (利用した方のみ)

2人以上で乗る場合、どのような方と一緒にあれば利用されますか (全て選択)

- | | | |
|-----------------|----------|-------|
| A. 2人以上で利用したくない | B. 家族 | C. 親戚 |
| D. 近所の知っている人・友達 | E. 知らない人 | |



N=480

N=367

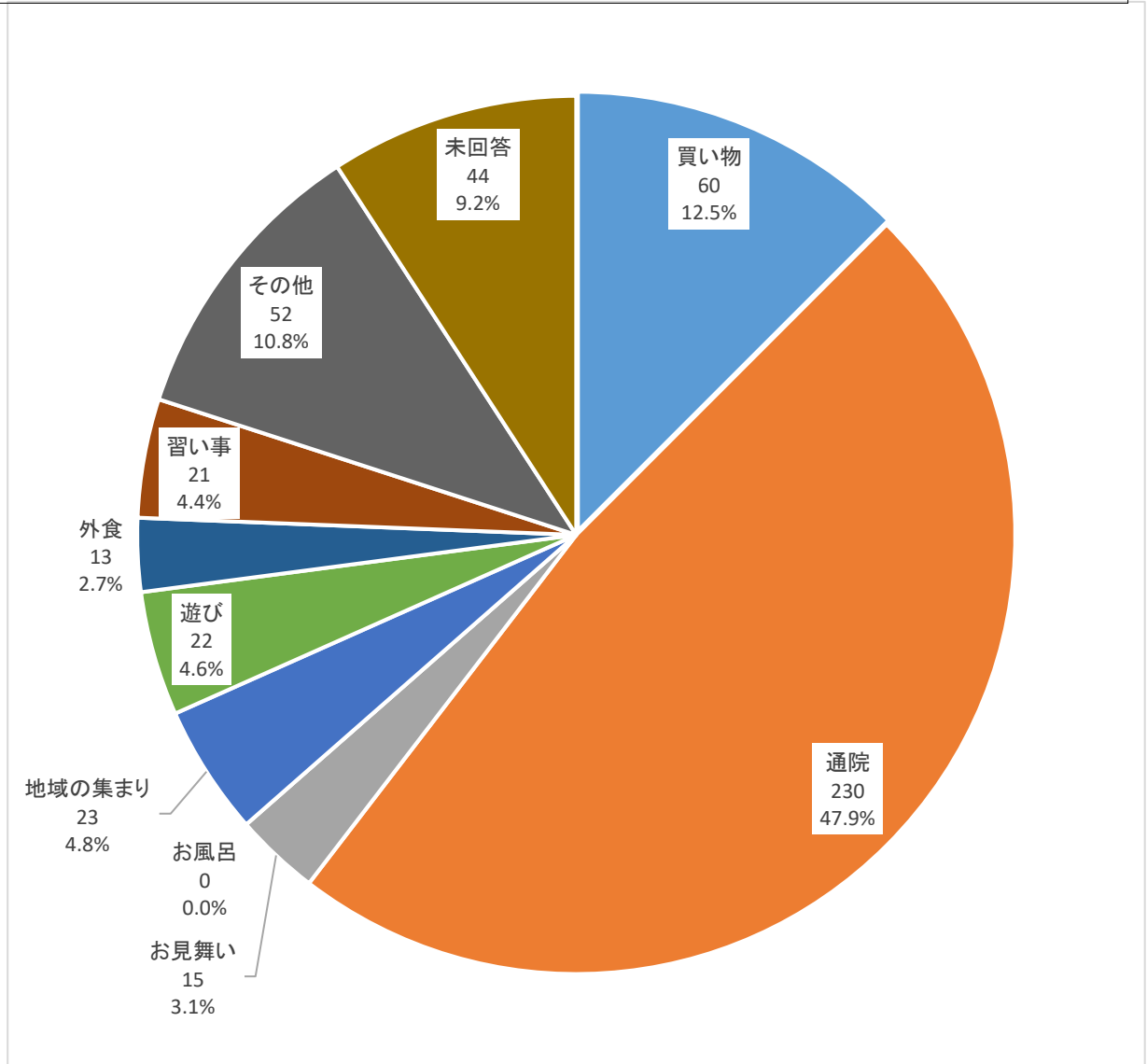
【結果】

76%以上の方が二人以上の乗り合いについて問題ないと考えている一方で、乗合については、多くの方が知っている人（近所の知っている人・友達、親戚、家族）に限っている。

【分析】

(11) (利用した方のみ) 主な利用目的は何でしたか (1つ選択)

- | | | | | |
|-----------|-------|---------|--------|------------|
| A. 買い物 | B. 通院 | C. お見舞い | D. お風呂 | |
| E. 地域の集まり | F. 遊び | G. 外食 | H. 習い事 | I. その他 () |



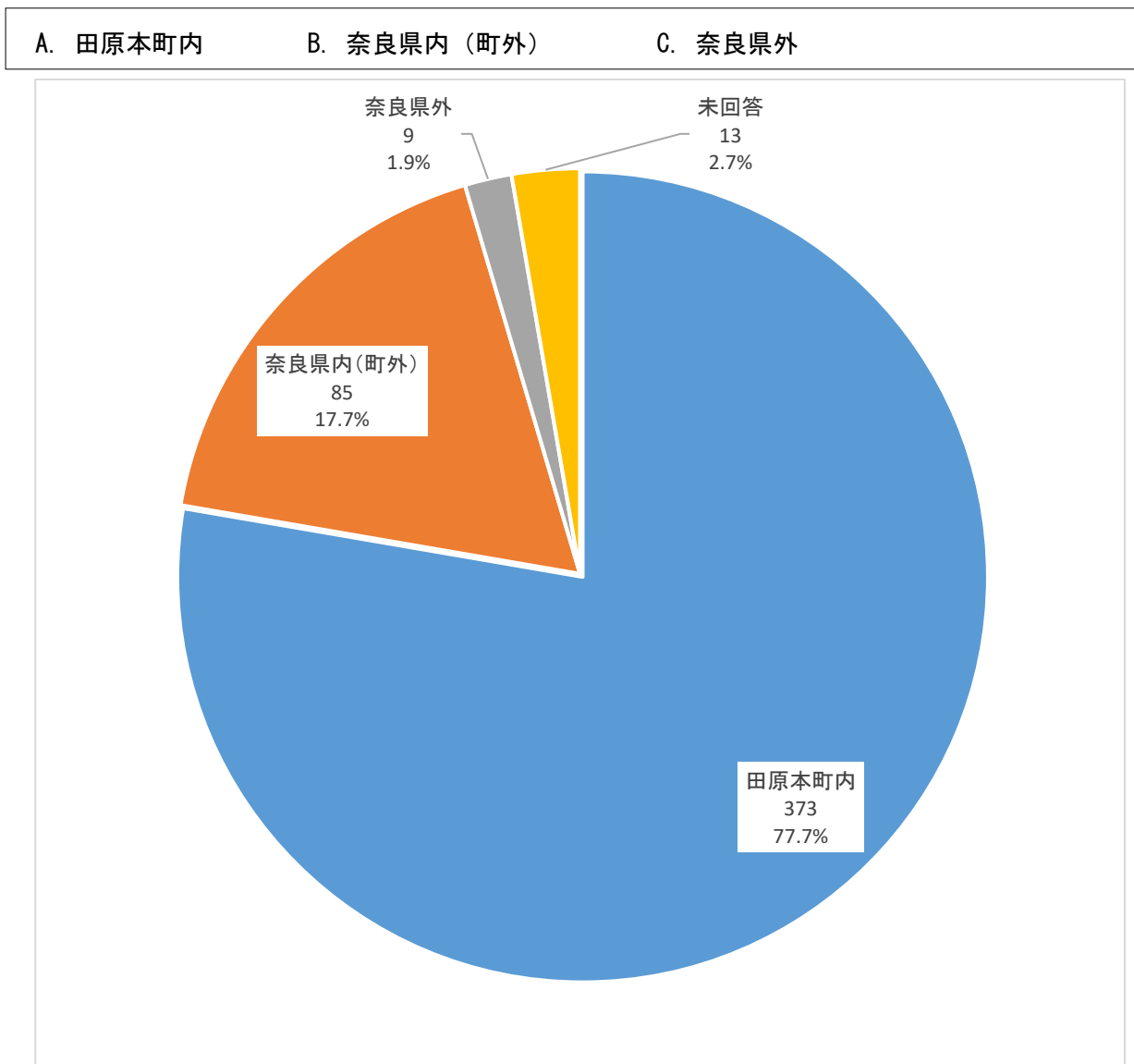
N=480

【結果】

利用目的は、半数近くが通院で、次に多いのが買い物となっている。

【分析】

(12) (利用した方のみ) 利用による主な最終目的地は、どこでしたか (1つ選択)



N=480

【結果】

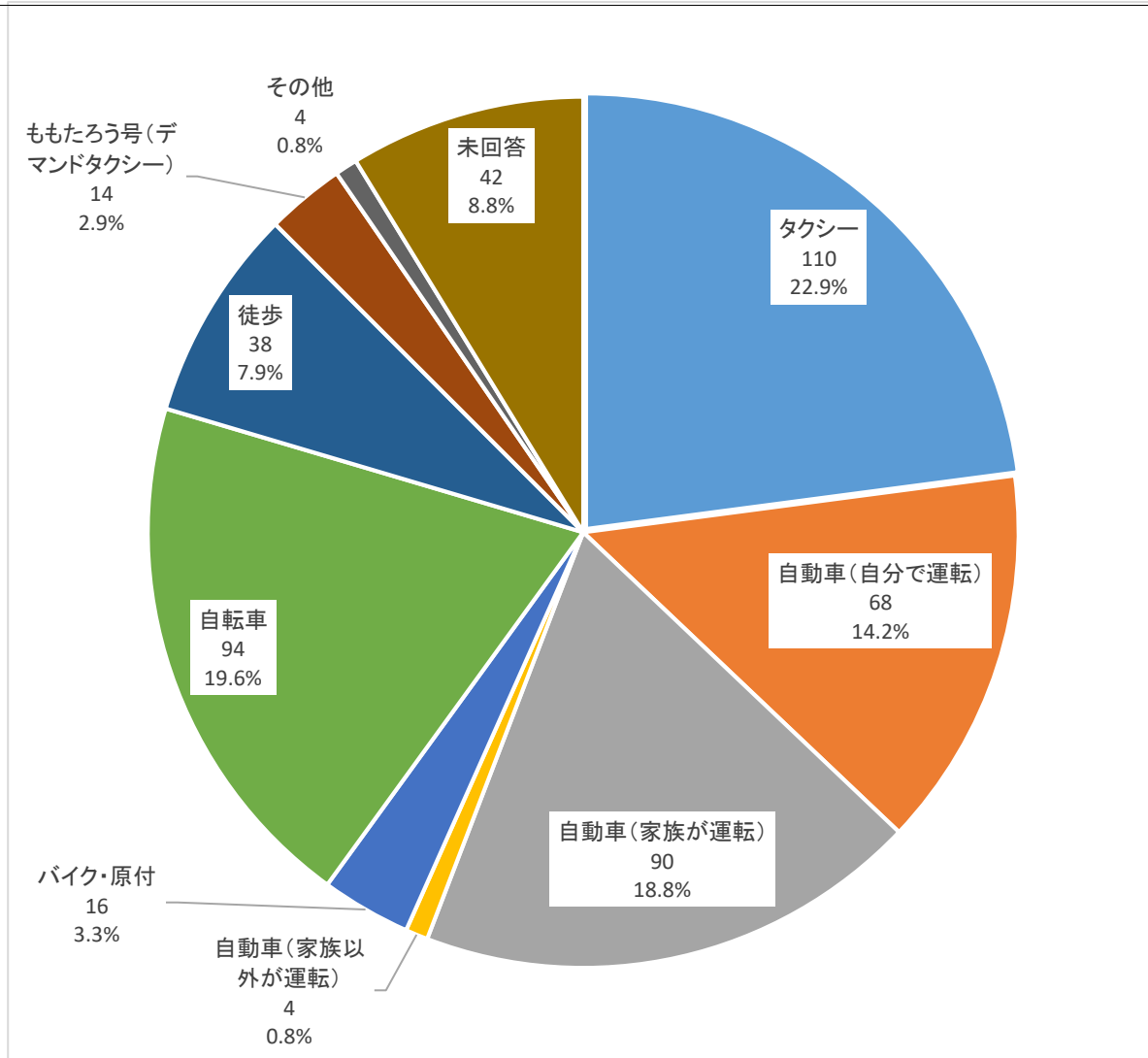
利用の最終目的地は、1/4 以上が田原本町内であるが、17%以上が町外となっている。これは、本制度を田原本駅まで利用し、電車に乗り換えて目的地まで行った場合を含んでいる。

【分析】

(13) (利用した方のみ)

利用券を利用する前は、主にどのような交通手段で外出していましたか (1つ選択)

- | | | |
|------------------|----------------------|----------------|
| A. タクシー | B. 自動車 (自分で運転) | C. 自動車 (家族が運転) |
| D. 自動車 (家族以外が運転) | E. バイク・原付 | F. 自転車 |
| G. 徒歩 | H. ももたろう号 (デマンドタクシー) | |
| I. その他 () | | |



N=480

【結果】

この制度を利用する以前に外出のため利用していた交通手段は、タクシー、自転車、自動車 (家族が運転) がそれぞれ約 20%で、最も多いのがタクシーとなっている。

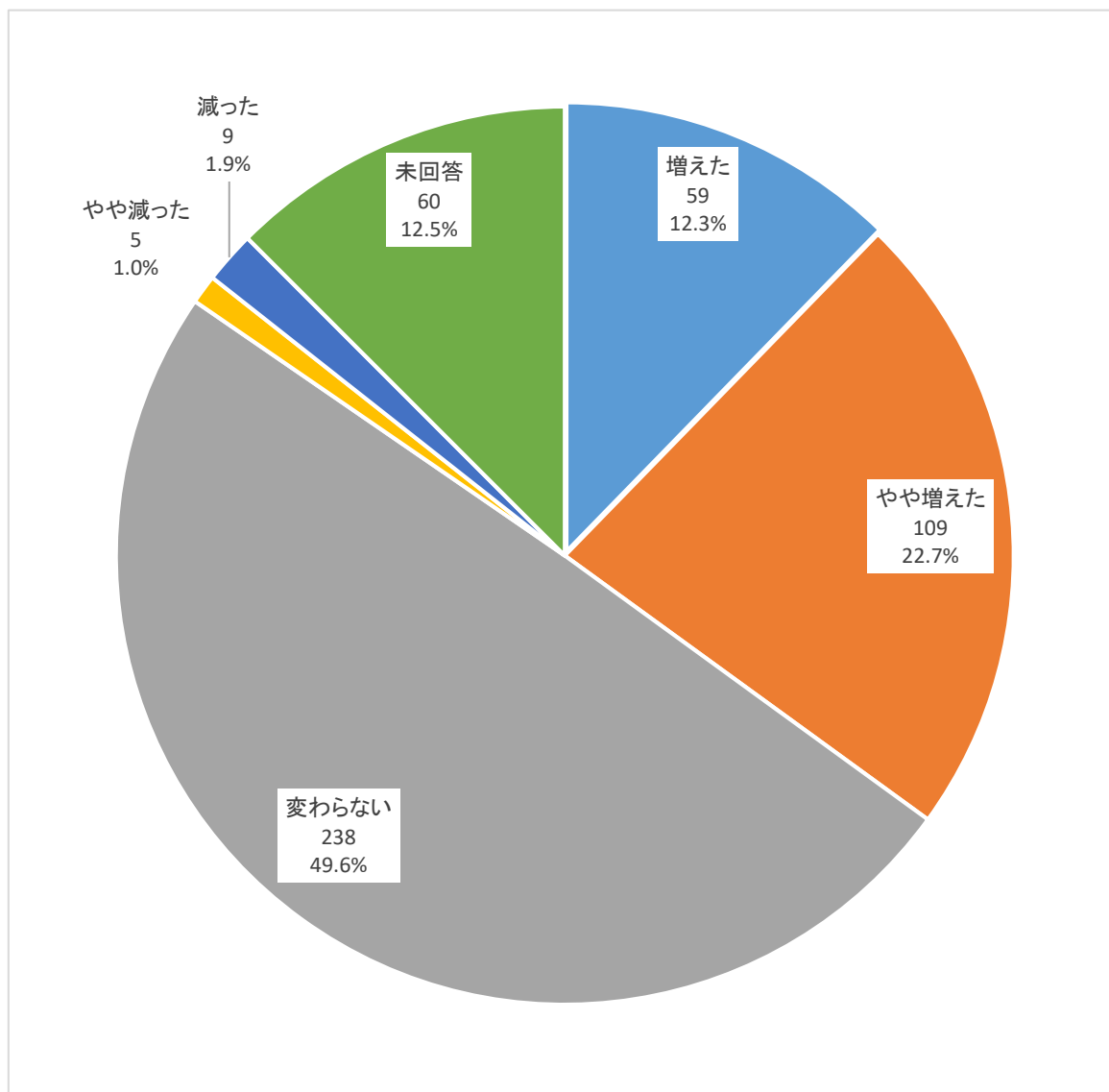
【分析】

(14) (利用した方のみ) 利用券を使うことで外出の回数は増えましたか (1つ選択)

A. 増えた B. やや増えた C. 変わらない

D. やや減った E. 減った

A・Bを選択→(15)以降の質問へ C～Eを選択→(16)以降の質問へ



N=480

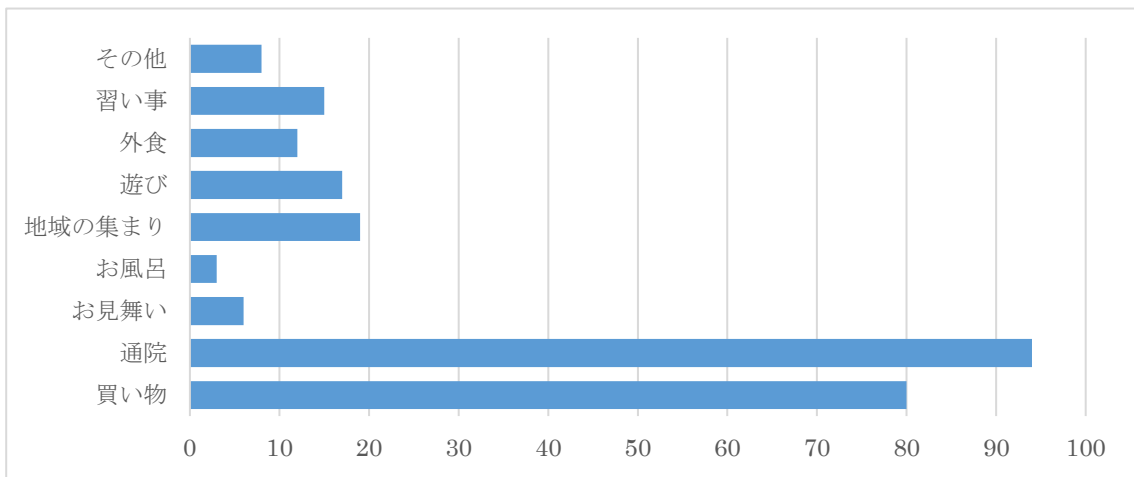
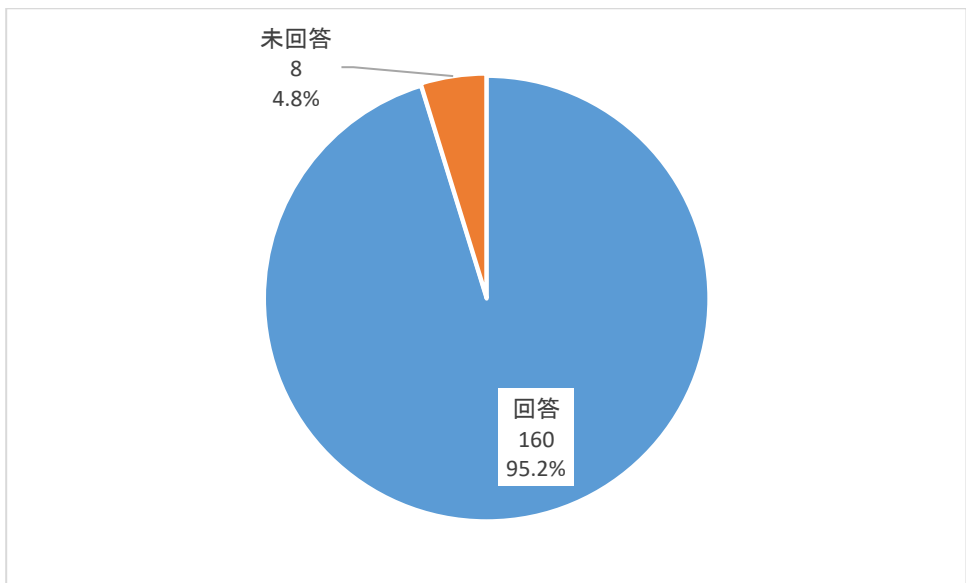
【結果】

本制度により、約半数の方は外出回数が変わっていない一方で、35%以上の方が本制度により外出回数が増えていることが分かる。

【分析】

(15) (外出の回数が増えた方のみ) 外出の回数が増えた行き先はどこですか (全て選択)

- | | | | | |
|-----------|-------|---------|--------|------------|
| A. 買い物 | B. 通院 | C. お見舞い | D. お風呂 | |
| E. 地域の集まり | F. 遊び | G. 外食 | H. 習い事 | I. その他 () |



N=168

N=160

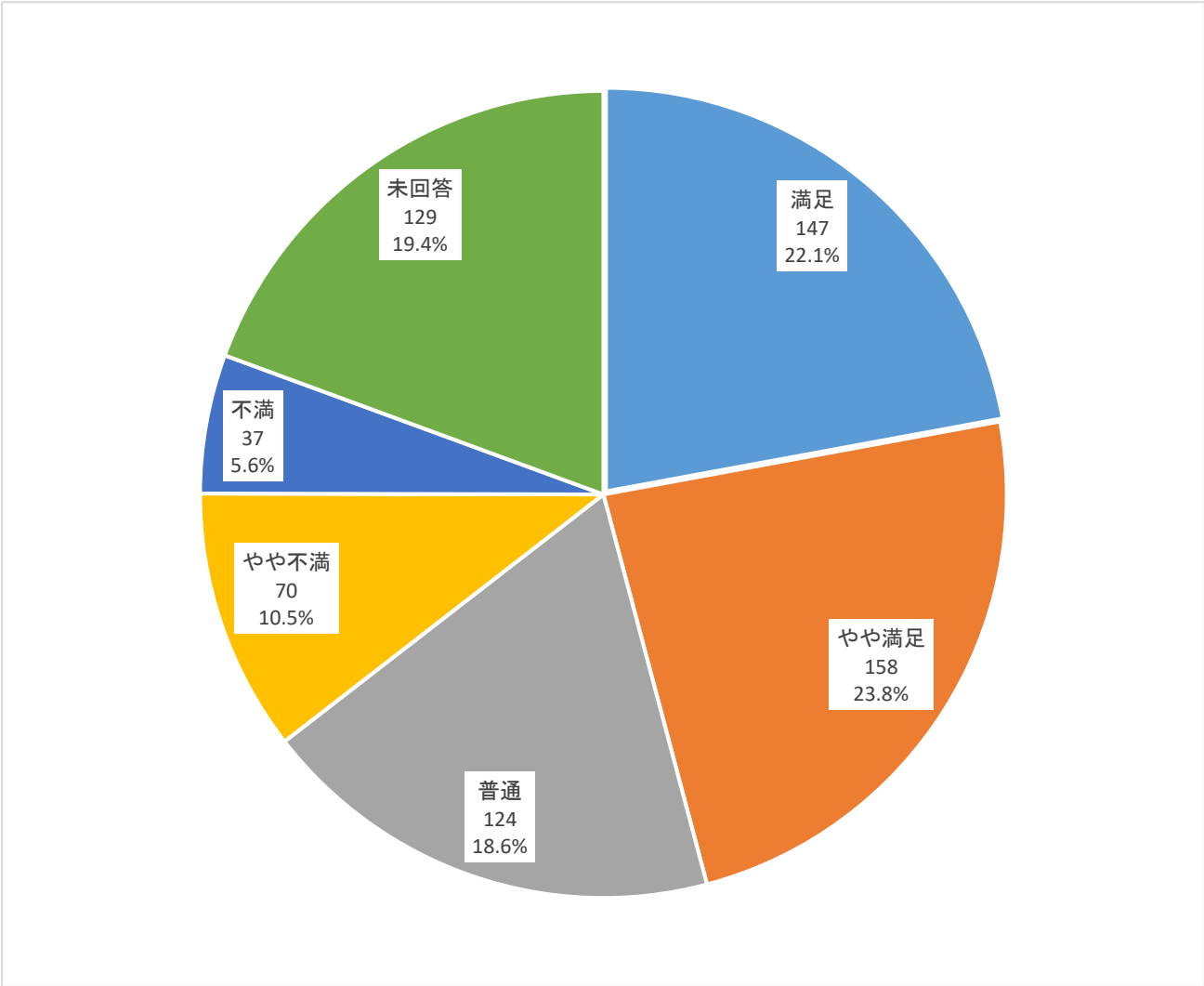
【結果】

本制度により、通院・買い物の回数が特に増加していることが分かる。約半数の方は外出回数が変わっていない一方で、35%以上の方が本制度により外出回数が増えていることが分かる。

【分析】

(16) タワラモトタクシー利用料金助成制度の総合満足度についてご記入ください(1つ選択)

- A. 満足 B. やや満足 C. 普通 D. やや不満 E. 不満



N=665

【結果】

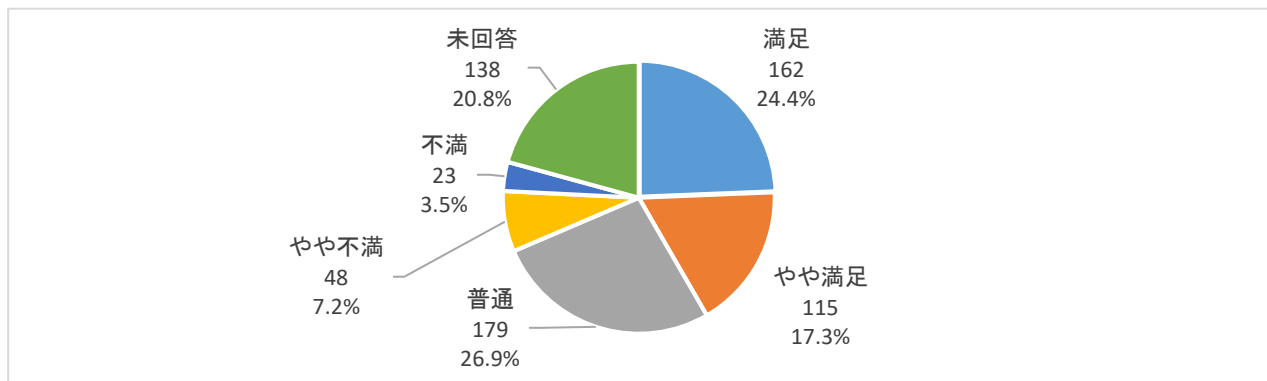
本制度のD I 値 ((満足+やや満足) - (不満+やや不満)) は、約 29.8%となっており、概ね利用者の満足度は高いことが分かる。

【分析】

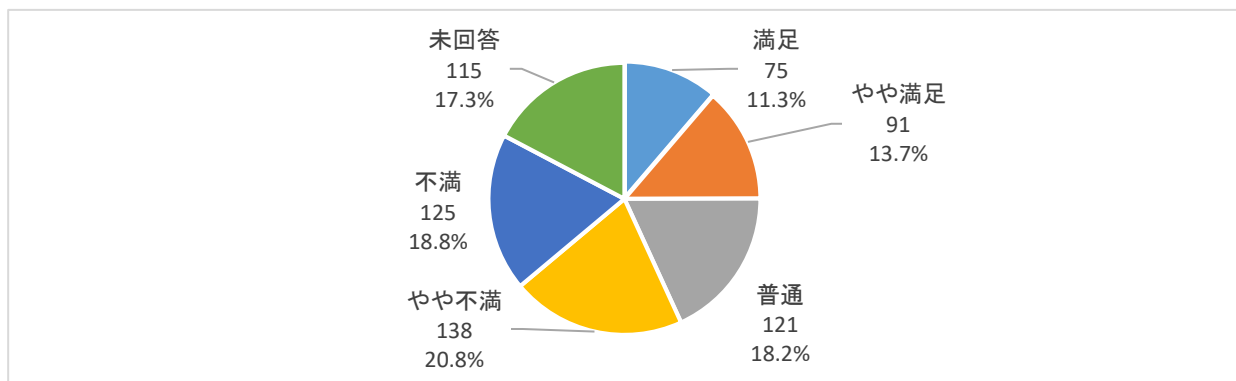
(17) タワラモトタクシー利用料金助成制度の各内容について満足度をご記入ください
 それぞれの項目について「満足」～「不満」のあてはまる番号に○をつけてください

内容	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
助成額 (中型タクシー680円/1枚) (小型タクシー650円/1枚)	5	4	3	2	1
利用できる時間 (8:00~18:00)	5	4	3	2	1
利用できる日 (月~土 ※日曜・祝日・年末年始除く)	5	4	3	2	1
利用できる区間 (発着いずれかが町内)	5	4	3	2	1
利用券の枚数 (要件により24枚または12枚)	5	4	3	2	1

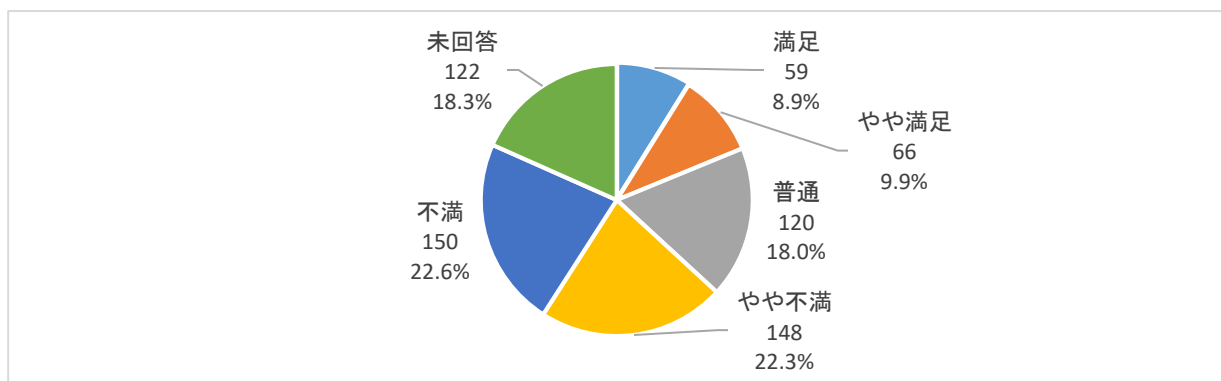
助成額



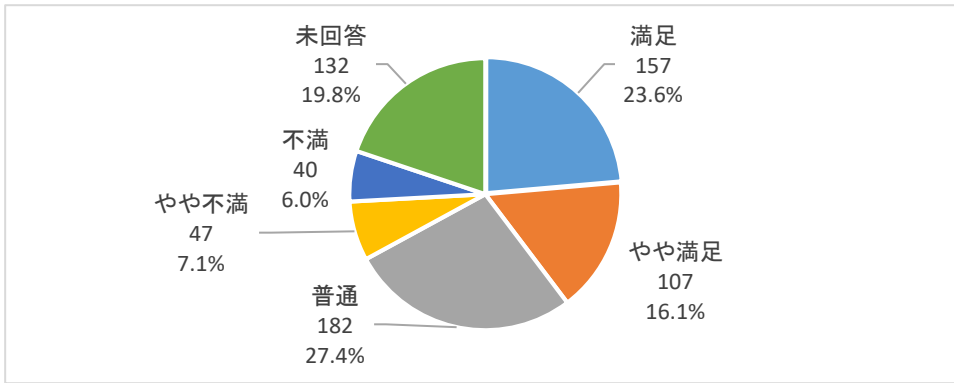
利用できる時間



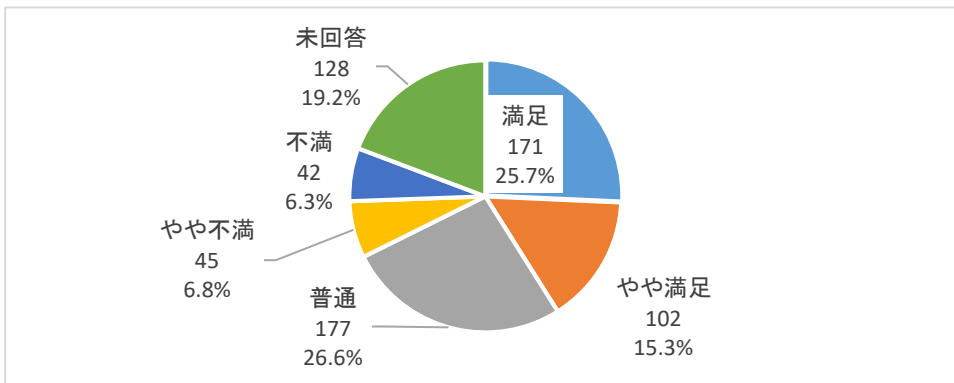
利用できる日



利用できる区間



利用券の枚数



N=665

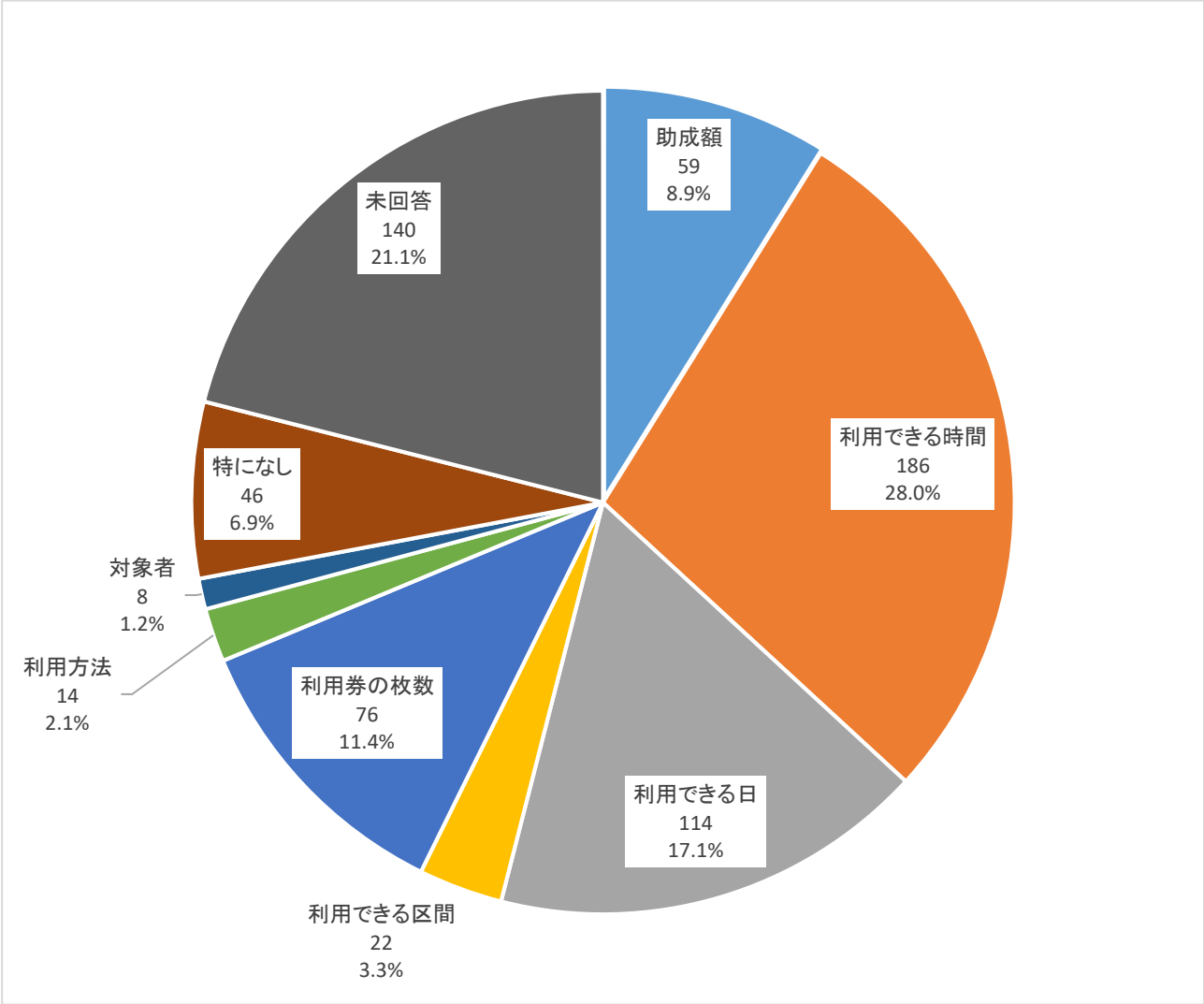
【結果】

満足度は、D I 値 ((満足+やや満足) - (不満+やや不満)) でみると、助成額、利用券の枚数、利用できる区間、利用できる時間、利用できる日の順で高い。

【分析】

(18-1) 改善してほしい点として最も優先順位が高いものを選んでください (1つ選択)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| A. 助成額 | B. 利用できる時間 | C. 利用できる日 | D. 利用できる区間 |
| E. 利用券の枚数 | F. 利用方法 | G. 対象者 | H. 特になし |



N=665

【結果】

改善点として、利用できる時間の要望が最も高く、次に利用できる日、利用券の枚数の順となる。

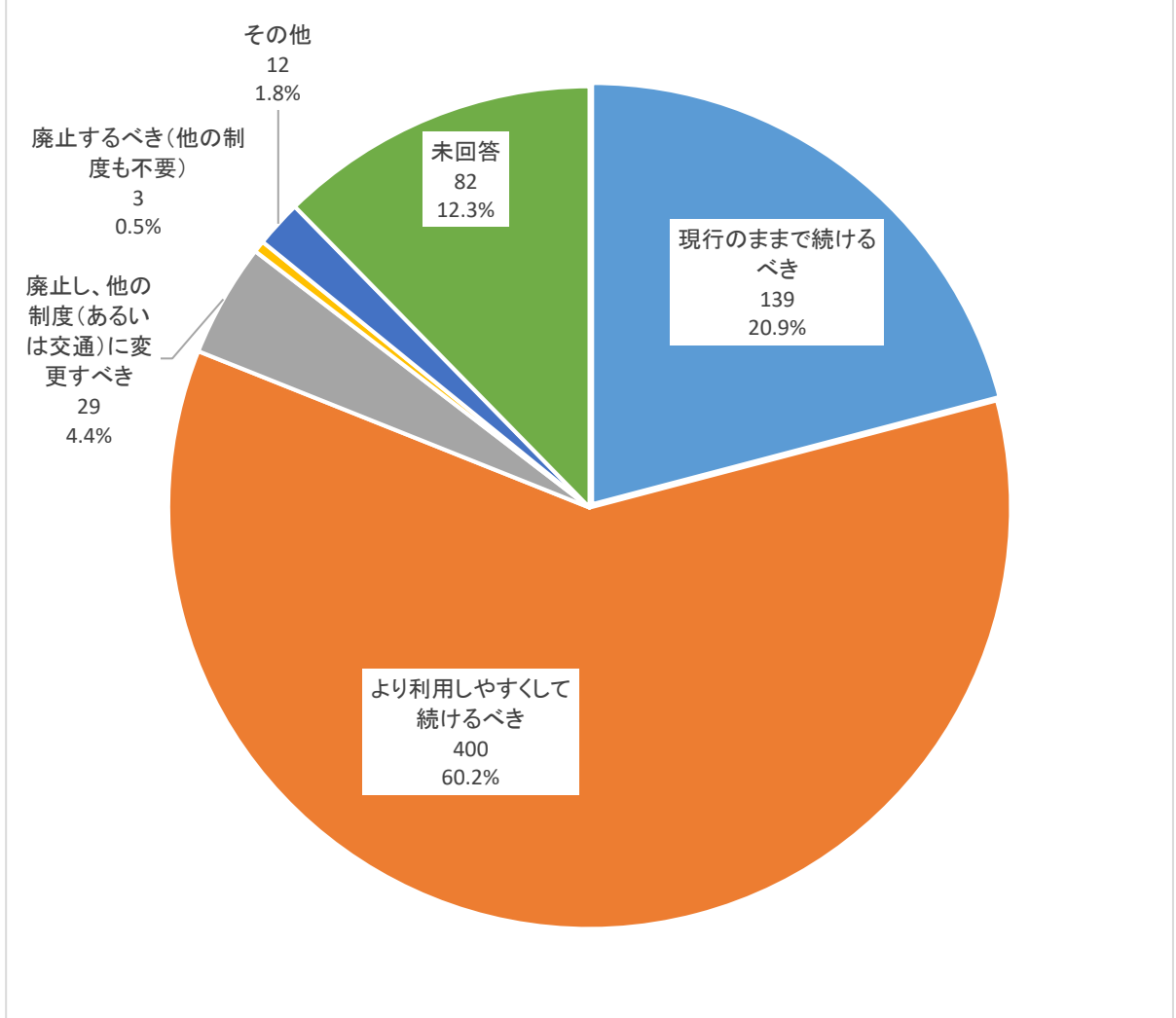
【分析】

(18-2) (18-1) で選択した項目について、どのように改善すべきかをご記入ください

別紙参照

(19) タワラモトンタクシー利用料金助成制度の今後のあり方についてどう思われますか
(1つ選択)

- A. 現行のままで続けるべき
- B. より利用しやすくして続けるべき
- C. 廃止し、他の制度（あるいは交通）に変更するべき
- D. 廃止するべき（他の制度も不要）
- E. その他（ ）



N=665

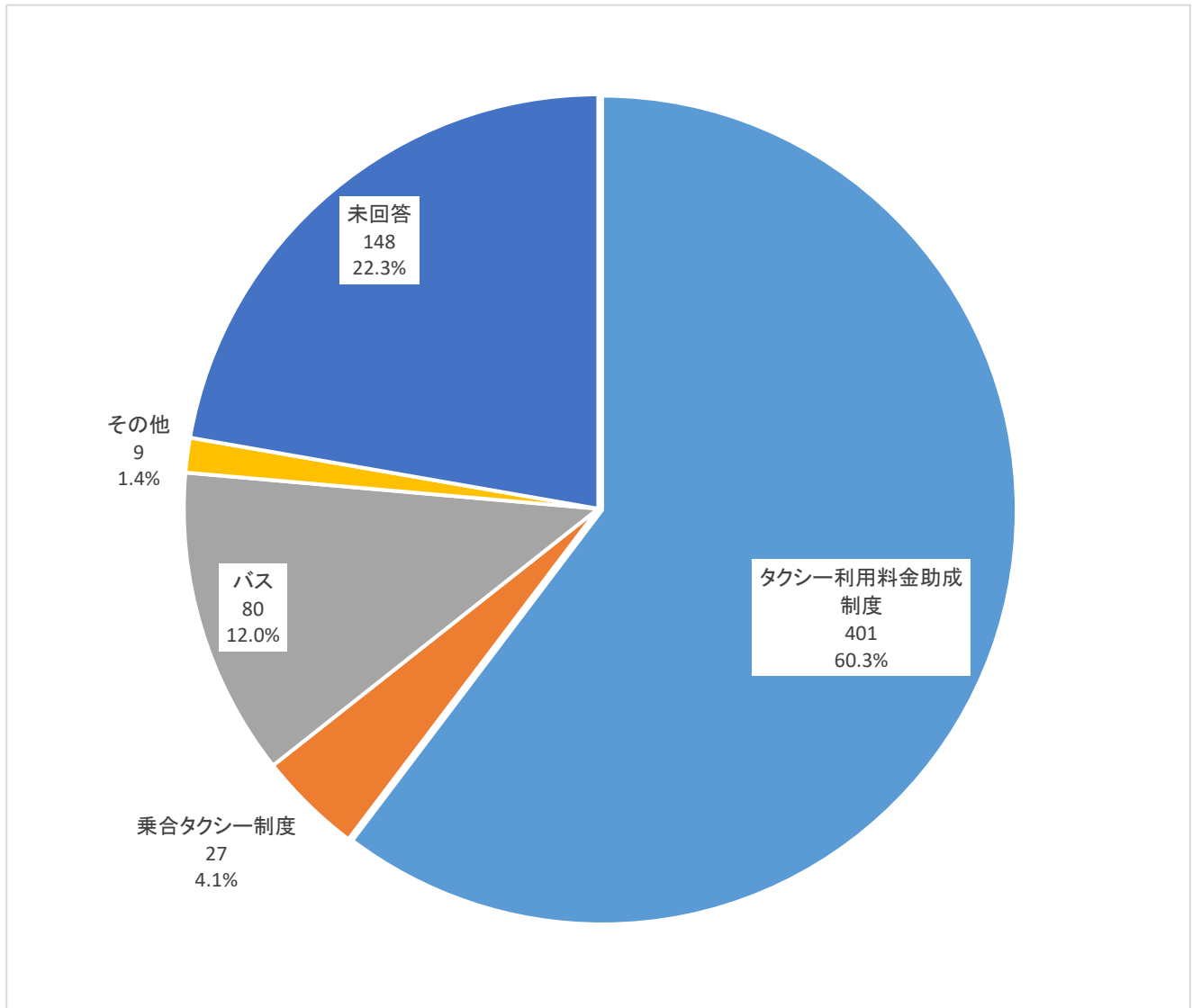
【結果】

本制度をより利用しやすくして続けるべきとの回答が 60.2%と高い。次に高い割合の、現行のままで続けるべきと合わせると、80%以上の方が本制度を続けるべきと考えている。

【分析】

(20) 日常生活に必要な移動手段として運行してほしい交通形態・制度を教えてください
(1つ選択)

- A. タクシー利用料金助成制度 B. 乗合タクシー制度 C. バス
D. その他()



N=665

【結果】

日常生活に必要な移動手段として本制度を挙げる方が60.3%と最も多く、その次に多いのがバス(12.0%)となっている。

【分析】

(21) その他ご意見があればご記入ください

--

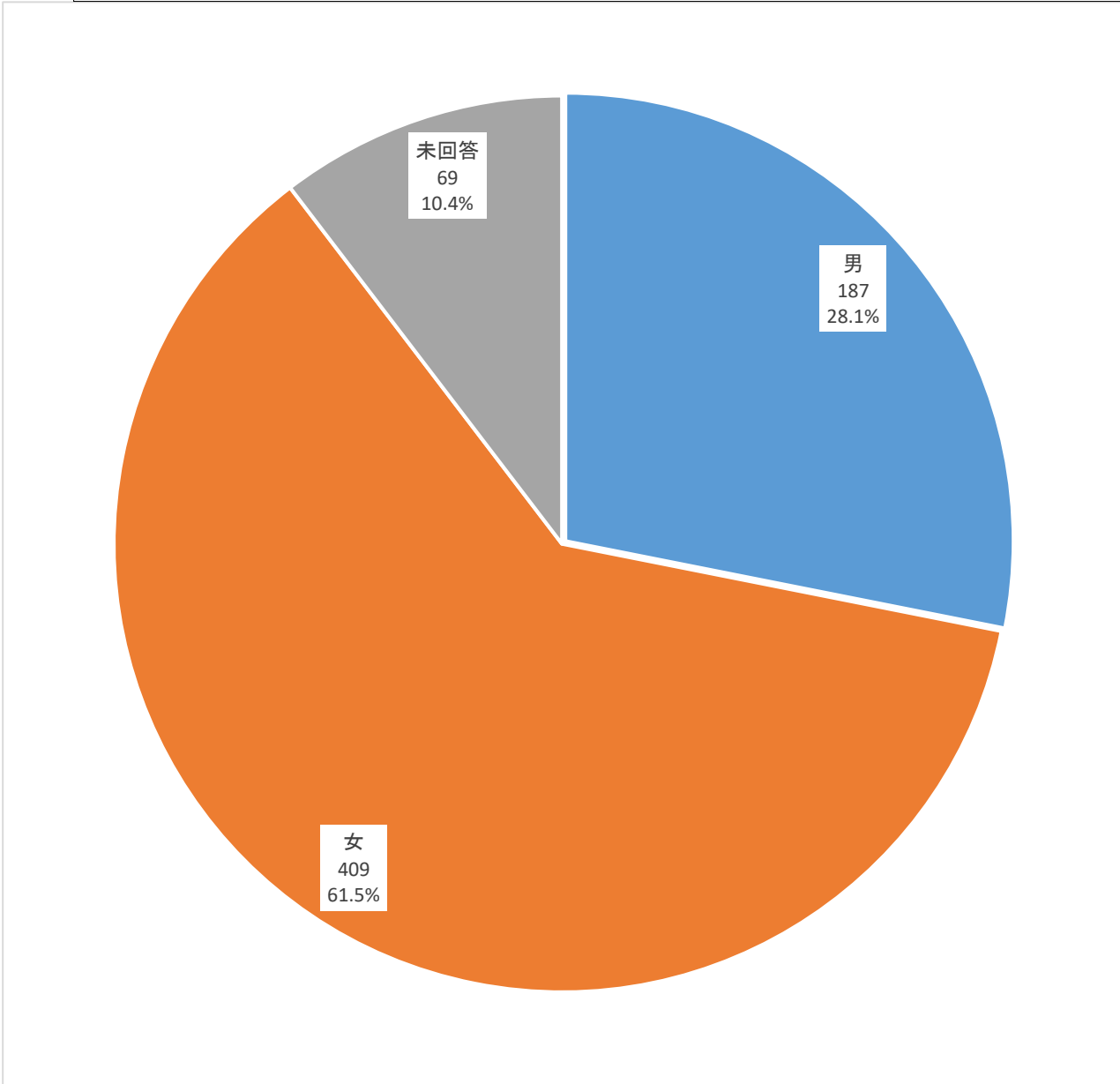
別紙参照

S

【回答者の属性】

(1) あなたの性別について教えてください (1つ選択)

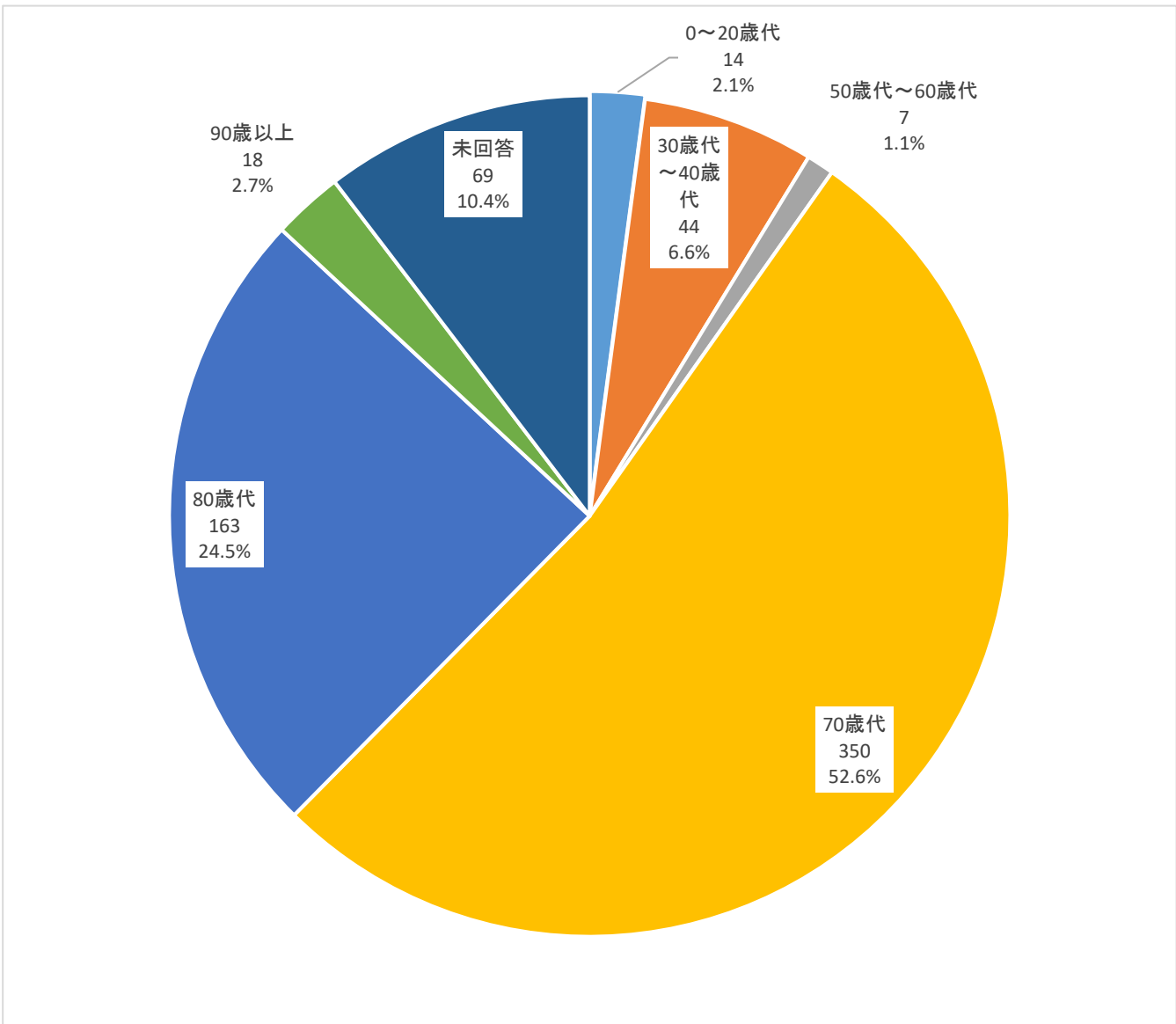
A. 男 B. 女



N=665

(2) あなたの年齢について教えてください (1つ選択)

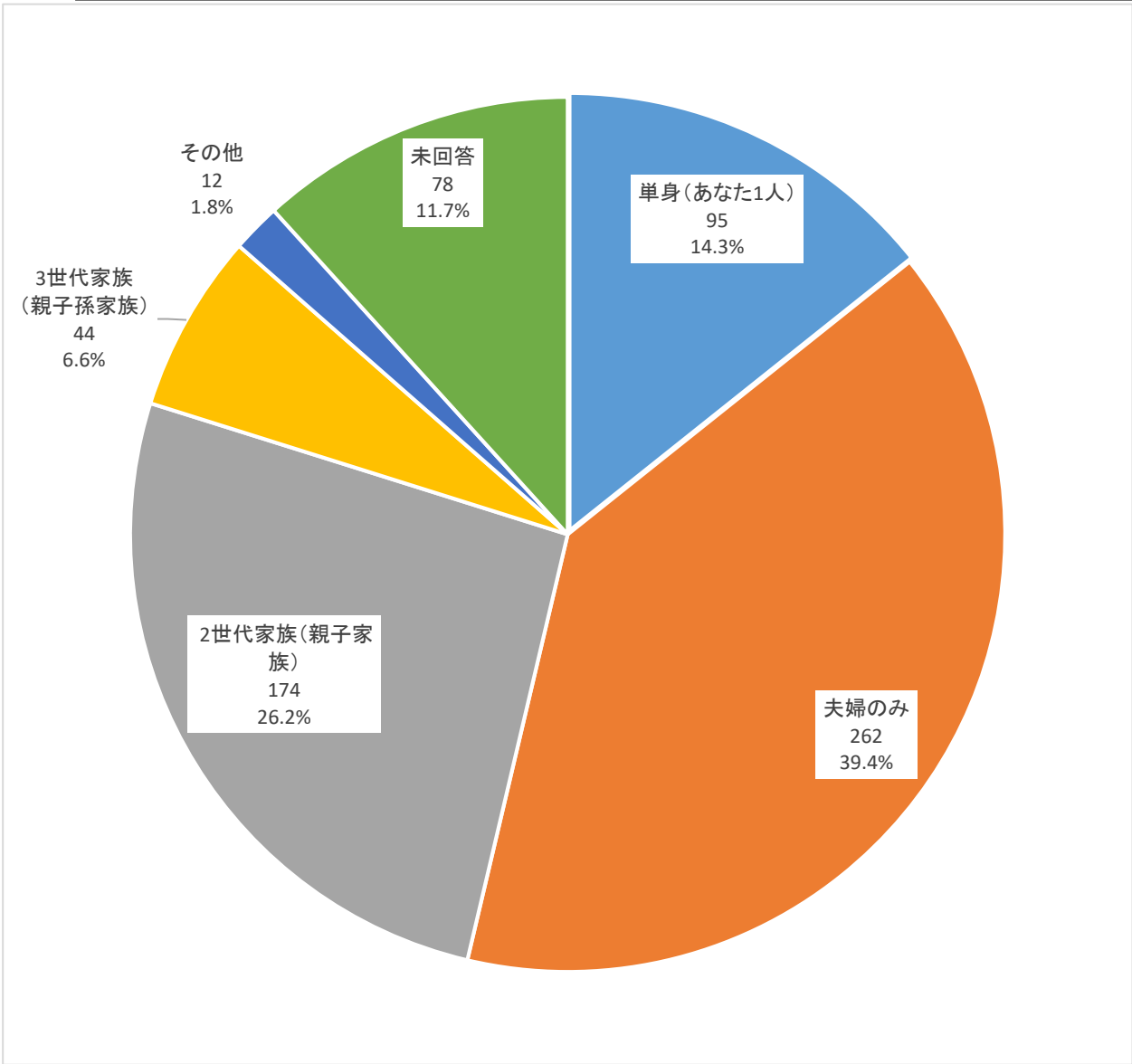
- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| A. 0～20歳代 | B. 30歳代～40歳代 | C. 50歳代～60歳代 |
| D. 70歳代 | E. 80歳代 | F. 90歳以上 |



N=665

(3) あなたの世帯構成はどれにあたりますか (1つ選択)

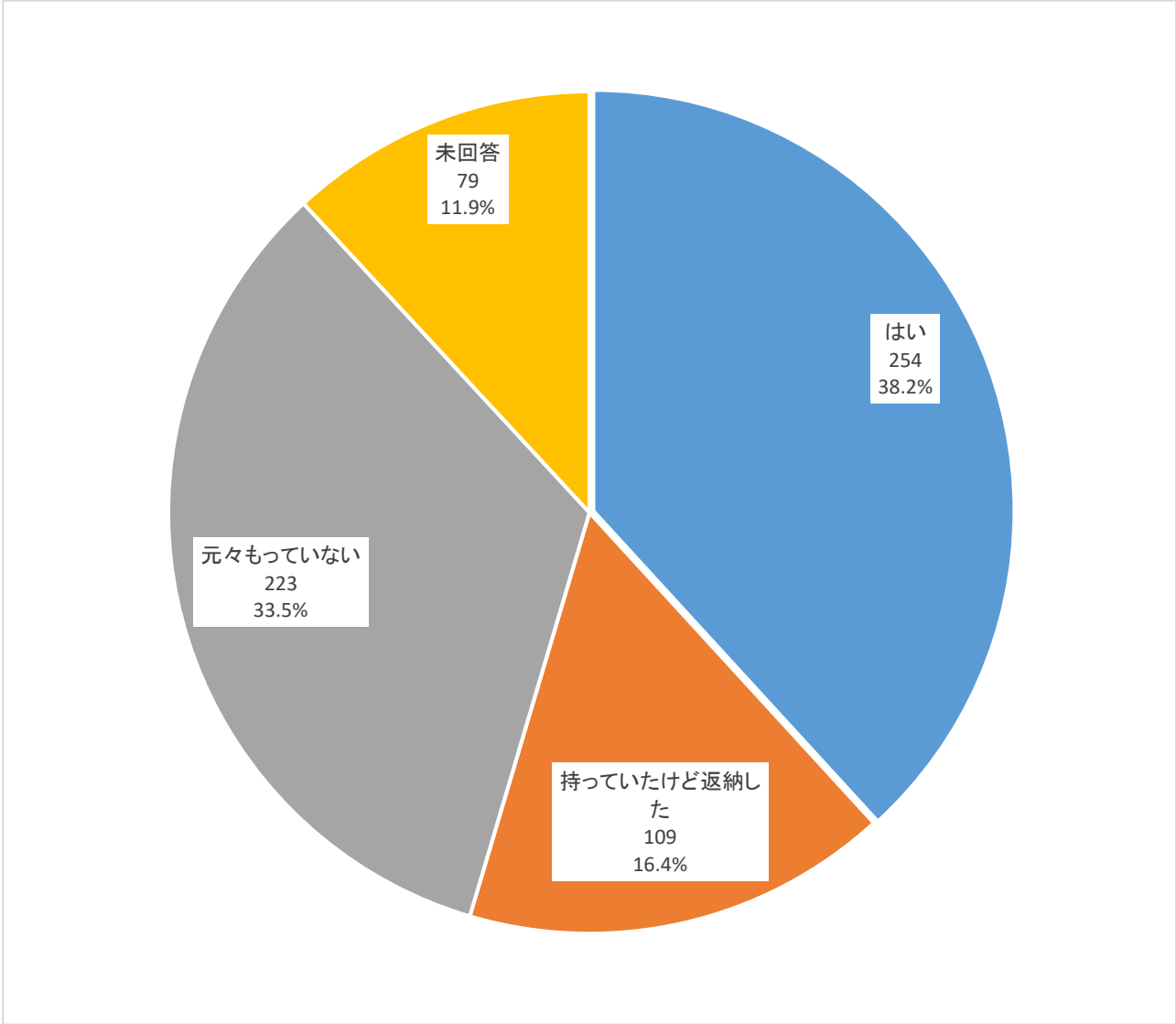
- | | | |
|------------------|------------|-----------------|
| A. 単身 (あなた1人) | B. 夫婦のみ | C. 2世代家族 (親子家族) |
| D. 3世代家族 (親子孫家族) | E. その他 () | |



N=665

(4-1) 運転免許証をお持ちですか (1つ選択)

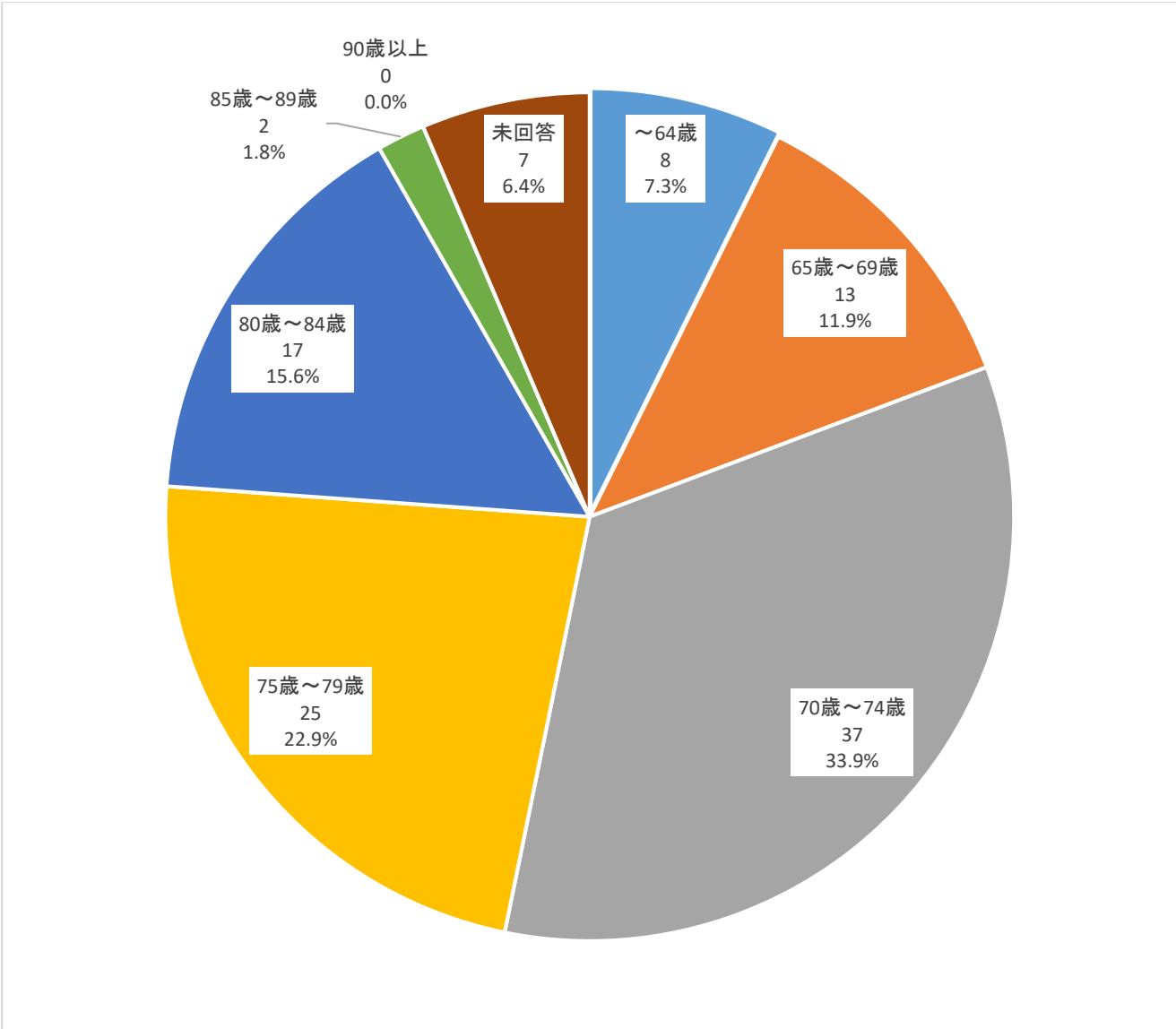
A. はい B. 持っていたけど返納した C. 元々持っていない



N=665

(4-2) 免許を返納された方にお聞きします。返納されたのは何歳ごろですか (1つ選択)

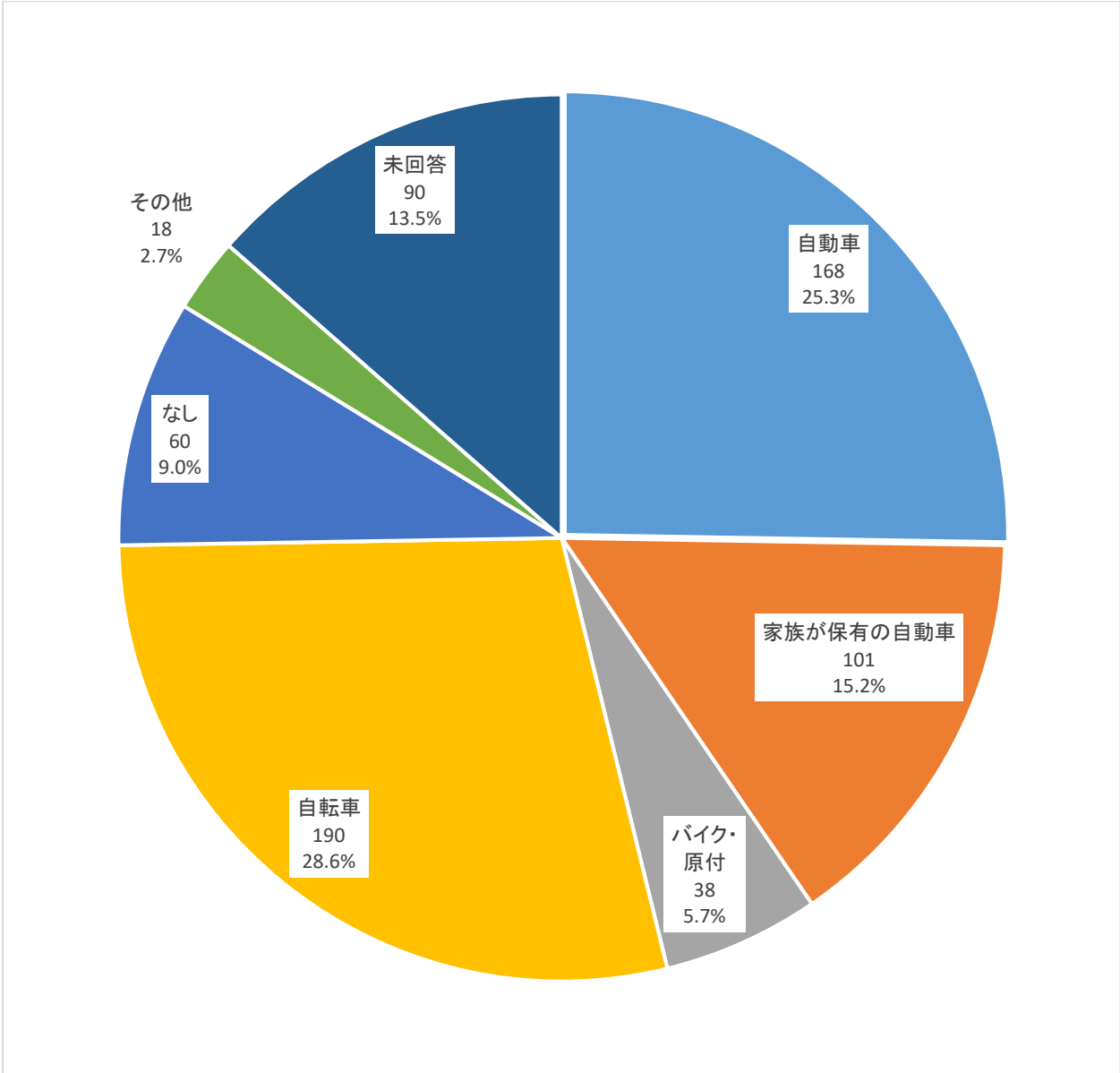
A. ~64歳	B. 65歳~69歳	C. 70歳~74歳	
D. 75歳~79歳	E. 80歳~84歳	F. 85歳~89歳	G. 90歳以上



N=109

(5) あなたが主に使う（使える）乗り物はなんですか（1つ選択）

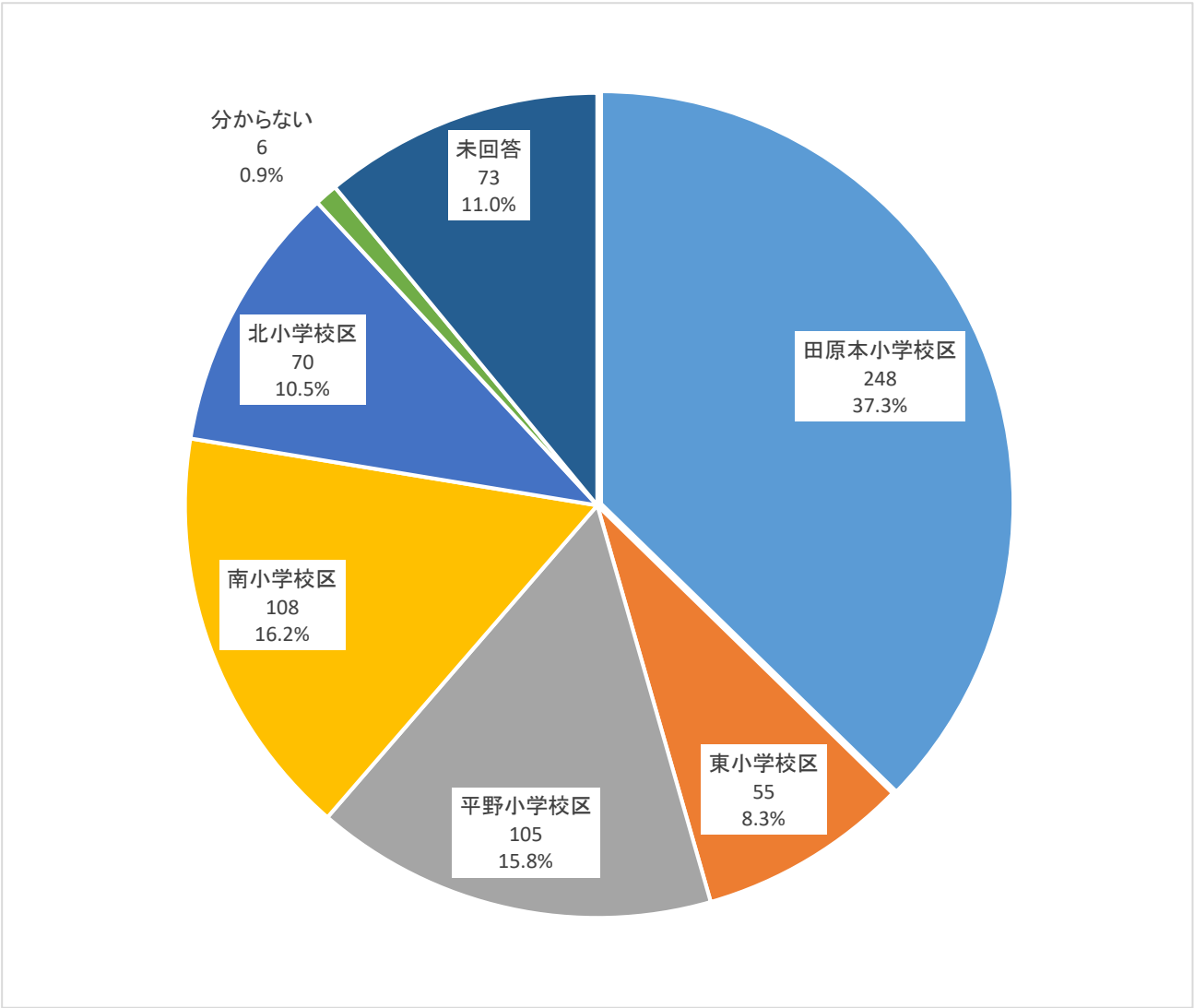
- | | | |
|--------|--------------|-----------|
| A. 自動車 | B. 家族が保有の自動車 | C. バイク・原付 |
| D. 自転車 | E. なし | F. その他（ ） |



N=665

(6) お住いの地域はどこですか (1つ選択)

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| A. 田原本小学校区 | B. 東小学校区 | C. 平野小学校区 |
| D. 南小学校区 | E. 北小学校区 | F. 分からない |



N=665